シビックセンターたからやアスベスト撤去工事

図面番号	図名	図面番号	図名	図面番号	図名	図面番号	図名
	タイトル・図面リスト	A-21	事務所棟　既存断面図	A-42	駐車場棟　既存立面図	E-01	事務所棟　既存１階電灯設備撤去図
A-01	建築工事仕様書(1)	A-22	事務所棟　仮設計画断面図(参考)	A-43	駐車場棟　断面詳細図(既存)　断面仮設計画詳細図(参考)・撤去図	E-02	事務所棟　既存２階電灯設備撤去図
A-02	建築工事仕様書(2)	A-23	事務所棟　既存階段断面図	A-44	駐車場棟　既存１階天井伏図	E-03	事務所棟　既存３階電灯設備撤去図
A-03	全体配置図　付近見取図	A-24	事務所棟　既存１階天井伏図	A-45	駐車場棟　既存２階天井伏図	E-04	事務所棟　既存４階電灯設備撤去図
A-04	外構仮設計画図・工事概要・工事計画工程表	A-25	事務所棟　既存２階天井伏図	A-46	駐車場棟　既存１階天井撤去図	E-05	事務所棟　既存５階電灯設備撤去図
A-05	事務所棟　既存１階平面図	A-26	事務所棟　既存３階天井伏図	A-47	駐車場棟　既存２階天井撤去図	E-06	事務所棟　既存ＰＨ１階電灯設備撤去図
A-06	事務所棟　既存２階平面図	A-27	事務所棟　既存４階天井伏図			E-07	事務所棟　既存１階非常灯・誘導灯設備撤去図
A-07	事務所棟　既存３階平面図	A-28	事務所棟　既存５階天井伏図	S-01	事務所棟　既存１階柱・２階梁伏図　メンバーリスト	E-08	事務所棟　既存２階非常灯・誘導灯設備撤去図
A-08	事務所棟　既存４階平面図	A-29	事務所棟　既存ＰＨ１階天井伏図	S-02	事務所棟　既存２階柱・３階梁伏図　メンバーリスト	E-09	事務所棟　既存３階非常灯・誘導灯設備撤去図
A-09	事務所棟　既存５階平面図	A-30	事務所棟　既存１階天井撤去図	S-03	事務所棟　既存３階柱・４階梁伏図　メンバーリスト	E-10	事務所棟　既存４階非常灯・誘導灯設備撤去図
A-10	事務所棟　既存ＰＨ１階平面図	A-31	事務所棟　既存２階天井撤去図	S-04	事務所棟　既存４階柱・５階梁伏図　メンバーリスト	E-11	事務所棟　既存５階非常灯・誘導灯設備撤去図
A-11	事務所棟　１階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図(1)	A-32	事務所棟　既存３階天井撤去図	S-05	事務所棟　既存５階柱・R階梁伏図　メンバーリスト	E-12	事務所棟　既存非常放送設備撤去図
A-12	事務所棟　１階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図(2)	A-33	事務所棟　既存４階天井撤去図	S-06	駐車場棟　既存１階柱・２階梁伏図　メンバーリスト	E-13	事務所棟　既存自動火災報知設備・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ設備撤去図
A-13	事務所棟　２階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図	A-34	事務所棟　既存５階天井撤去図	S-07	駐車場棟　既存２階柱・R階梁伏図　メンバーリスト	E-14	駐車場棟　既存１階天井電気設備撤去図
A-14	事務所棟　３階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図	A-35	事務所棟　既存ＰＨ１階天井撤去図			E-15	駐車場棟　既存２階天井電気設備撤去図
A-15	事務所棟　４階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図	A-36	駐車場棟　既存１階平面図				
A-16	事務所棟　５階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図	A-37	駐車場棟　既存２階平面図			M-01	事務所棟　既存１～５階空調設備伏図・撤去図(参考)
A-17	事務所棟　ＰＨ１階仮設計画平面図(参考)	A-38	駐車場棟　既存R階平面図				
A-18	事務所棟　１～５階仮設計画平面図(参考) A階段室･ｴｽｶﾚｰﾀｰｿﾞｰﾝ	A-39	駐車場棟　１階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図				
A-19	事務所棟　既存立面図	A-40	駐車場棟　２階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図				
A-20	事務所棟　仮設計画立面図(参考)	A-41	駐車場棟　R階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図				

(有)MEUX設計工房

建　築　工　事　仕　様　書

Ⅰ．工　事　概　要

１．工 事 場 所　　倉吉市宮川町

２．敷 地 面 積　　＿＿＿＿　　㎡

３．地 域 地 区　　都市計画地域（　⊙内　・外　）　市街化調整区域

用途地域等　（商業地域　　）

４．建 物 概 要

番号	名　称	工事種別	構　造	階数	建築面積(㎡)	延べ床面積(㎡)
1	事務所棟		鉄骨造	5	2,167.16	9,372.34
2	駐車場棟		鉄骨造	2	986.94	2,659.51

Ⅱ．建築工事仕様

１．共通仕様

（１）　図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成２２年版）」（以下、「標準仕様書」という。）による。ただし、アスベスト成形板・アスベストの処理等は、国土交通省官房官庁営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成２２年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。

（２）　請負者は完了検査（中間検査含む）の検査には、特定行政庁（建築主事等）が求める検査に必要な資料等（報告書等）を用意すること。

（３）　電気及び機械設備工事を本工事に含む場合、電気及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

２．特記仕様

（１）　項目は番号に○印のついたものを適用する。

（２）　特記事項は⊙印のついたものを適用する。
⊙印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
⊙印と⊗印のついた場合は共に適用する。

（３）　項目に記載の（　　）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。［　　］内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を表す。

（４）　Ⓖ印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（以下「グリーン購入法」という。）の特定調達品目を示す。判断の基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成２２年２月）」（環境省のホームページからダウンロード可能）による。

（５）　標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令の改正等により（条例を含む）抵触する場合には、関係法令等の遵守（１．１．１３）の規定を優先する。

（６）　材料及び製造所等の記載は順不同である。

章		項　目	特　記　事　項
1 一般共通事項	1	適用基準等	※　建築工事標準詳細図　　国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（平成２２年版）（以下「標準詳細図」という）
			※　建築工事監理指針（上巻・下巻）　　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（平成２２年版）
			※　工事写真の撮り方（改訂第二版）建築編　　建設大臣官房官庁営繕部監修
			⊙　建築物解体工事共通仕様書・同解説　　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（平成１８年版）
			・
			・
	2	官公庁その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署、その他への手続き、検査並びにその費用は、本工事請負者の負担とする（1．1．3）
	3	電気保安技術者（1．3．3）	工事現場において電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規定第５条に定める工事を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。
	4	工事安全計画書（1．3．7）	建築工事安全施工技術指針及び建設公衆災害防止対策要綱を参考に、工事安全計画書を監督員に提出する
	5	発生材の処理等（1．3．8）	・　引き渡しを要するもの（　　） ・　現場において再利用を図るもの（　　） ⊙　再生資源化を図るもの ・　コンクリート塊　・　アスファルトコンクリート塊　⊙　建設発生木材
	6	環境への配慮（1．4．1）	化学物質を放散させる建築材料等 本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の１）から５）を満たすものとする １）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙はホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする ２）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド又はスチレンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする ３）接着剤はフタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする ４）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散がきわめて少ないものとする ５）１）、３）及び４）の材料等を使用して作られた家具、書架、実験台その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒド放散量」は、次のとおりとする ホルムアルデヒド放散量　規制対象外 該当する建築材料 ①ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆☆品 ②建築基準法施行令第２０条の７第４項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるＪＡＳ適合品 ａ．非ホルムアルデヒド系接着剤使用 ｂ．接着剤等不使用 ｃ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 ｄ．ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 ｅ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 ｆ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 ホルムアルデヒド放散量　第三種 該当する建築材料 ①ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆品 ②建築基準法施行令第２０条の７第３項による国土交通大臣認定品 ③旧ＪＩＳのＥ₀品 ④旧ＪＡＳのＦ₀₀品

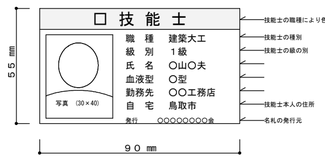
1 一般共通事項	7	材料の品質等（1．4．2）	本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等のものとする。ただし、製造業者等が記載されている場合に同等品を使用する場合は、あらかじめ監督職員の承諾を受けるＪＩＳ又はＪＡＳマーク表示のない材料及びその製造業者等又は、別表に示す材料・機材等の製造業者等は、次の（１）から（６）すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける （１）品質及び性能に関する試験データが整備されていること （２）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること （３）安定的な供給が可能であること （４）法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること （５）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること （６）販売、保守等の営業体制が整えられていること（なお、システムとして機能するものにあっては、システムの構築能力があり、現場で施工体制が整えられていること）
	8	**特別な材料の工法**	標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品等の指定工法による
	9	技能士（1．5．2）	下表により適用する技能士は、適用する工事作業中、１名以上の者が自ら作業をするとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと （技能士：職業能力開発促進法による一級技能士又は単一等級の資格を有する者） また、その技能士はその者が技能士であることがわかる名札（下図参考）を常時着用すること

別表

床型枠用鋼製デッキプレート	オーバーヘッドドア
鉄骨柱下無収縮モルタル	防水剤
無収縮グラウト材	現場発泡断熱材
乾式保護材	フリーアクセスフロア
透水・保水性床タイル及びブロック	可動間仕切
既成調合モルタル	移動間仕切
ルーフドレン	トイレブース
吸水調整材	煙突用成形ライニング材
アルミニウム製建具	天井点検口
鋼製建具	床点検口
鋼製軽量建具	グレーチング
ステンレス製建具	屋上緑化システム
錠前類	トップライト
クローザ類	エポキシ樹脂
自動扉機構	タイル部分張替え用接着剤
自閉式上吊り引戸機構	ポリマーセメントモルタル
重量シャッター	既成調合目地材
軽量シャッター	鋳鉄製ふた

工事種目	技能検定職種	技能検定作業
仮設工事	とび	⊙　とび作業
鉄筋工事	鉄筋施工	・　鉄筋組立作業
コンクリート工事	型枠施工	・　型枠工事作業
	コンクリート圧送施工	・　コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	鉄工	・　構造物鉄工作業
	とび	・　とび作業
コンクリートブロック・ＡＬＣ	ブロック建築	・　コンクリートブロック工事作業
パネル・押出成形セメント板工事	ＡＬＣパネル施工	・　ＡＬＣパネル工事作業
防水工事	防水施工	・　アスファルト防水工事作業 ・　ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・　アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・　合成ゴム系シート防水工事作業 ・　塩化ビニル系シート防水工事作業 ・　セメント系防水工事作業 ・　シーリング防水工事作業 ・　改質アスファルトシートトーチ工法 ・　防水工事作業 ・　ＦＲＰ防水工事作業
石工事	石材施工	・　石張り作業
タイル工事	タイル張り	・　タイル張り作業
木工事	建築大工	・　大工工事作業
屋根及びとい工事	建築板金	・　内外装板金作業
	スレート施工	・　スレート工事作業
金属工事	内装仕上施工	・　鋼製下地工事作業
	建築板金	・　内外装板金作業
左官工事	左官	・　左官作業
建具工事	サッシ施工	・　ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	・　ガラス工事作業
	自動ドア施工	・　自動ドア施工作業
カーテンウォール工事	カーテンウォール施工	・　金属製カーテンウォール工事作業
	サッシ施工	・　ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	・　ガラス工事作業
塗装工事	塗装	・　建築塗装作業
内装工事	内装仕上施工	・　プラスチック系床仕上工事作業 ・　カーペット系床仕上作業 ・　ボード仕上工事作業
	表装	・　壁装作業
排水工事	配管	・　建築配管作業
舗装工事	路面表示施工	・　溶解ペイントマーカー工事作業 ・　加熱ペイントマシンマーカー工事作業
植栽工事	造園	・　造園工事作業
景工事	景	・　景製作作業

《技能士名札参考図》



1 一般共通事項	10	化学物質の濃度測定（1．5．9）	図示した室のホルムアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンの室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告するパッシブ型採取機器を用いて、次の要領で測定及び分析を行う ・　パラジクロロベンゼン ①３０分間換気 測定対象室のすべての窓及び扉（造り付け家具、押し入れ等の収納部分の扉を含む）を開放し、３０分間換気する ②５時間閉鎖 ①の後、測定対象室すべての窓及び扉を５時間閉鎖する。ただし、造り付け家具、押し入れ等の収納部分の扉は開放したままとする ③測定 イ　②の状態のままで測定する ロ　測定時間は、原則として２４時間とする。ただし、工程等の都合により、２４時間測定が行えない場合は、８時間測定とする。なお、８時間測定の場合は、午後２時～３時が測定時間帯の中央となるよう、１０時３０分～１８時３０分までの時間帯で測定する ハ　測定回数は１回とし、複数回の測定は不要とする ④分析 測定対象化学物質を採取したパッシブ型採取機器を分析機関に送付し、濃度を分析する ⑤その他 監督員から測定方法に関する注意事項等の指示を受けること
	11	完成写真	下記のものを監督員に提出する

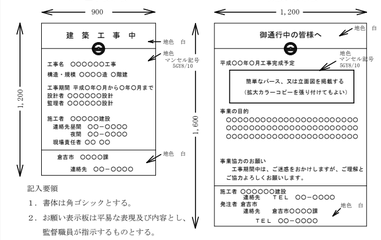
区　分		撮影箇所	部数	原版の大きさ(mm)
※　工事記録写真	カラーサービス判	各工種の工程毎	２部	・　24× 36以上
※　完成写真	カラーサービス判	⊙　内部必要 箇所	２部	⊙　24× 36以上
		⊙　外部必要 箇所	２部	⊙　24× 36以上
・	カラーキャビネ判	・　内部　箇所	部	・　24× 36以上
		・　外部　箇所	部	・　24× 36以上
・　パネル	カラー	・　四ッ切　箇所	２部	・　100×125以上
		・　半切　箇所		・　24× 36以上
		・　全紙　箇所		
・				

・　電子データ及びネガの提出［工事記録写真］　（・要 ⊙不要）
・　電子データ及びネガの提出［完成写真］　（⊙要 ・不要）

	12	完成時の提出図書（1．7．1~2）	下記のものを監督員に提出する ⊙　原図Ａ１版又はＡ２版（設計図の第２原図訂正不可）　１部 ⊙　ＣＡＤデータ　１部 ⊙　原図の陽画複写紙の２つ折製本　１部 ・　原図の縮小版の陽画複写紙の２つ折製本（Ａ４版）　部 ・　複写　縮小版Ａ３バラ焼　部 完成図の種類及び内容 ⊙　案内図・配置図・面積表　：　配置図には外構整備、屋外給排水系統図含む（ＢＭの表示） ⊙　平面図　：　室名、耐震壁（防火壁）、避難施設等を表示する ⊙　立面図　：　外壁仕上等を表示する ⊙　断面図　：　階高、天井高等を表示する ・　仕上表　：　屋外、屋内（各階）の仕上表を表示する ・
	13	施工図及び施工計画書（1．7．2）	提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする
	14	設備工事との取り合い	設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受ける

設備工事との取り合い		建　築	電　気	機　械
・　コンクリート壁、床、梁貫通部	補強	※		
	スリーブ・箱入れ		※	※
・　鉄骨造の開口及び補強		※		
・　照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート（釘如理共）			※	
・　軽量鉄骨壁のボックス取付用下地			※	
・　埋込分電盤・端子盤・プルボックスの	仮枠		※	
仮枠及び埋込部分の補強	補強	※		
・　ＯＡフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強		※		
・　埋込型機器取付用の天井	切込		※	※
壁の切込加工、下地の補強	補強	※		
・　自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及び				
ドアクローザ、フロアヒンジ		※		
・　電気室、自家発電室などの基礎及びピット（蓋を含む）		※		
・　テレビアンテナ	基礎	※		
	アンカーボルト		※	
・　天井点検口		※		
・　機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置		※	※
	屋上設備	※		

	15	設計ＧＬ	※　図示による　・（　　）
	16	耐荷重及び耐外力	建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速　Ｖ₀＝　　ｍ／ｓ 地表面粗度区分　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⅲ　・Ⅳ 積雪区分　建設省告示第１４５５号　別表（　　）
	17	保全に関する資料（1．7．3）	下記のものをＪＩＳＡ４版ファイルに製本して監督員に提出する。 ⊙　主な主要資材、機器等のメーカー及び施工者一覧表 ・　機器性能試験成績書及び取扱説明書 ・　保証書 ⊙　官公署届出書類（保守に必要とするもの） ・　建築物の保守に関する説明書、指導案内書 ・ ・
	18	火災保険等	工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する（保険の加入期間は、工事完成引き渡しまでとする）
	19	環境配慮	鳥取県公共工事環境配慮指針　※　対象工事　・　非対象工事
	20	建設リサイクル法	※　対象工事　⊙　非対象工事
	21	鳥取県福祉のまちづくり条例	※　対象工事　・　非対象工事
	22	鳥取県景観形成条例	※　対象工事　・　非対象工事
	23	バリアフリー法	※　対象工事　・　非対象工事
	24	省エネ法	※　対象工事　・　非対象工事

2 仮設工事	1	足場その他（2．2．4）	足場を設ける場合は、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成２２年版２．２．４（ｂ）によるほか、手すり先行工法設置においては「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の２の（２） てすり据置方式又は（３）手すり先行専用足場方式により行うこと 従来どおりの枠組足場工法による場合、墜落防止措置を講じた足場とすること
	2	監督職員事務所（2．3．1）	※　設ける　　㎡　⊙　設けない 備品等は、監督員の指示を受けて設置すること
	3	表示板	 記入要領 １．書体は角ゴシックとする。 ２．お願い表示板は平易な表現及び内容とし、監督職員が指示するものとする。
	4	工事用水	構内既存の施設　※　利用できない　⊙　利用できる（ ⊗ 有償　・　無償 ）
	5	工事用電力	構内既存の施設　⊗　利用できない　・　利用できる（ ※ 有償　・　無償 ）
	6	工事用仮設物	構内既存の施設　⊙　できる　・　できない
	7	工事現場のイメージアップ	

3 土工事	1	埋戻し及び盛土（3．2．3）	埋戻し土　種別　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　表3．2．1 ・　建設汚泥から再生した処理土Ⓖ Ｄ種の場合は必要に応じて「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」により、監督員と協議の上、六価クロム溶出試験を行う 盛土　種別　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種 ・　建設汚泥から再生した処理土Ⓖ Ｄ種の場合は必要に応じて「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」により、監督員と協議の上、六価クロム溶出試験を行う
	2	建設発生土の処理（3．2．5）	※　構外指示の場所に処分 ・　構内指示場所に敷き均し ・　構内指示場所に堆積

4 地業工事	1	共通仕様（4．2．2）（4．2．4）	試験杭　（　　）本　　位置は構造図による 地盤の平板載荷試験　※　行わない ・　行う（　　）箇所 位置、深さ、対象地盤及び最大載荷荷重は構造図による 試験の方法、報告書の記載事項等は構造図による
	2	既製コンクリート杭地業（4．3．2~7）	材料 ※　遠心力高強度プレストレストコンクリート杭（ＰＨＣ杭） ・　外殻鋼管付きコンクリート杭（ＳＣ杭） ・　プレストレス鉄筋コンクリート杭（ＰＲＣ杭）

	符号	杭径(mm)	杭長（m）及び種別	継手数	本数	コンクリート強度（Ｎ／㎟）	長期設計支持力（ｋＮ／本）	備考
試験杭			上杭					
			中杭					
			下杭					
本杭			上杭					
			中杭					
			下杭					

ＳＣ杭の鋼管　・ＳＫＫ４００　・ＳＫＫ４９０　・ＳＴＫ４００　・ＳＴＫ４９０
ＳＣ杭の板厚　※　構造図による
ＰＨＣ杭の種別　・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種
ＰＲＣ杭の種別　・Ⅰ種　・Ⅱ種　・Ⅱ種　・Ⅳ種
なお、特定埋込杭工法における杭材料はＪＩＳ又は認定条件に適合するものとする

先端部材形状　※　閉放形　・　閉そく平たん形
ネガティブフリクション対策　※　不要　・　要（構造図による）
杭の継手　・　溶接継手
・　機械式無溶接継手　（　※　建築基準法に基づき評定等を受けたもの）
機械式無溶接継手は評定等により定められた項目の検査を行う
施工は評定等に記された施工管理基準による
杭頭の処理　※　切断しない　・
杭頭の中詰材料　※　コンクリート（基礎コンクリートと同仕様）
支持地盤　※　構造図による
施工方法
※　特定埋込み杭工法　・　セメントミルク工法
・　Ｈ１３国交告１１１３号第６による支持力算定式でα＝２５０程度を採用できる工法
・　Ｈ１３国交告１１１３号第６による支持力算定式でα＝　　、β＝　　、γ＝
を採用できる工法
工法　・プレボーリング拡大根固め工法　・中掘り拡大根固め工法
杭周固定液の使用　・する　・しない
杭の精度
水平方向の位置ずれ　・杭径の１／４かつ１００ｍｍ以下　・
杭の傾斜　・１／１００　・評定条件または認定条件による　・

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管　理　建　築　士
１級建築士　大臣登録第168674号
讃　岐　英　夫

設　計　者
１級建築士　大臣登録第168674号
構造設計１級建築士　第2822号
讃　岐　英　夫

NOTE:

SCALE	DATE		CHIEF	TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
	130700	・　・　小椋	讃岐	DR.NAME	建築工事仕様書（１）	A-01

２０ ユニット及びその他の工事

９ 壁紙張り （19．8．2）

建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの

施工箇所	品質（製造所）	防火性能の級別

ホルムアルデヒド放散量　※　規制対象外　・　第三種

１０ 断熱材打込み工法 G （19．9．2）

断熱材の種類　※　押出法ポリスチレンフォーム保温板２種ｂ　厚さ　※　２５㎜　・
・　押出法ポリスチレンフォーム保温板３種ｂ（土間下）　厚さ　※　２５㎜　・
・　硬質ウレタンフォーム保温板１種２号　厚さ　※　２０㎜　・
・　フェノールフォーム保温材Ａ種　厚さ　・
断熱補修材　・　断熱材と同材
※　吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材（次項による）

１１ 断熱材現場発泡工法 G （19．9．3）

ユリア樹脂又はメラニン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒド
放散量　※　規制対象外　・　第三種
断熱材の種類　※　Ａ種１　・　Ｂ種１
厚さ　・　２５　・　３０　・
施工箇所　※　窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレイン廻りの床版下等、部分的に後張りとしなければいけない箇所
・　図示による

１２ 断熱材の原材料 G （19．9．2～3）

グラスウール：再生資源利用率は、原材料の重量比で８０％以上であること
ロックウール：再生資源利用率は、原材料の重量比で８５％以上であること
発泡断熱材　：オゾン層を破壊する物質を使用していないこと。また、長期的に断熱性能を保持しつつ、可能な限り地球温暖化係数の小さい物質が使用されていること

１ フリーアクセスフロア （20．2．2）

施工箇所		
構法	・パネル構法　・溝構法	・パネル構法　・溝構法
耐震性能	・１．０Ｇ　・０．６Ｇ	・１．０Ｇ　・０．６Ｇ
耐荷重性能	※３０００Ｎ　・５０００Ｎ	※３０００Ｎ　・５０００Ｎ
パネル寸法（㎜）		
高さ（㎜）	・　・	・　・
床表面仕上げ材の材質	※タイルカーペット ・帯電防止床タイル	※タイルカーペット ・帯電防止床タイル
ボーダー部及びスロープ	※メーカー仕様　・図示による	

表面仕上材の品質・性能は、標準仕様書１９章内装工事による

配線用取り出しパネル
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合　※　２０～３０％　・
配線取り出し開口　※　パネル１枚につき４０㎜ｘ８０㎜程度の開口１ヶ所以上　・　図示による
空調用吹き出し（吸い込み）パネル
※　なし
・　有り　（　※　固定式　・　可変式）：　施工箇所（　※　図示による　・　　）
耐荷重性能（５０００Ｎ、高さ３００以上）の性能
平成元年建設省告示第１３２２号「耐震性フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したもの又は同等のものとする
ローリングロード性能　※　適用する　・　適用しない
以下（使用上有害な変形、欠け、割れ、がたつきなどの欠点がないこと）
ローリングロード試験
耐荷重性能（３０００Ｎ）：積載荷重１０００Ｎの際、最大変形量１．５㎜以下
耐荷重性能（５０００Ｎ）：積載荷重１０００Ｎ以上の際、最大変形量１．０㎜以下
（使用上有害な変形、欠け、割れ、がたつきなどの欠点がないこと）

２ 可動間仕切 （20．2．3）

ＪＩＳ　Ａ６５１２によるほか、下記による
構造形式による種類　※スタッド式（・スタッド露出・スタッド内蔵）　・スタッドパネル式
構成材の種類　※　図示による
表面材質及び厚さ（㎜）　※　鋼板０．６　・　鋼板０．８
パネル表面仕上げ　メラニン樹脂焼付又はアクリル樹脂焼付（　※　常備色　・　指定色　）
パネル総厚さ（㎜）　・　程度
遮音性の区分　・　０　・　１２　・　２０　・　２８　・　３６
防火性能　・　不燃

３ 移動間仕切 （20．2．4）

パネルの操作方法による種類　・　製造所の仕様による　・　図示による
表面材質及び厚さ（㎜）　※　鋼板０．６　・
仕上げ　メラニン樹脂焼付又はアクリル樹脂焼付（　※　常備色　・　指定色　）
パネル厚さ（㎜）　・　程度
パネル圧接装置の操作方法　・　製造所の仕様による　・　図示による
遮音性の区分　・　３６未満　・　３６以上（ＪＩＳ　Ａ６５１２に準拠する）

４ トイレブース （20．2．5）

表面材　※　メラニン樹脂系化粧板　・　ポリエステル樹脂系化粧板
ドアエッジ材質形状　※　アルミＲエッジ
幅木材質　※　ステンレス幅木

５ 階段滑止め （20．2．6）

材種　アルミ製（　・　埋込工法　※　接着工法　）
端部フラットエンド　※　有（　※　タイヤと同材　・　ステンレス鋼　）　・　無
型式　※　ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り　幅（㎜）　※　約３５

６ 黒板及びホワイトボード （20．2．8）

※　ホワイトボード　ほうろう　形状・寸法は図示による
・　黒板　※　焼き付け　色彩　※　緑　形状・寸法は図示による

７ 鏡 （20．2．9）

取付箇所　・　図示による　・　（　　）
寸法（㎜）　・　図示による　・
厚さ（㎜）　※５　・
※　防錆処理

８ 表示 （20．2．10）

・　案内板　・庁舎案内板（　※　標準詳細図による　・　図示による　）
・各階案内板（　※　標準詳細図による　・　図示による　）
・視覚障害者用案内板（　※　共通詳細図による　・　図示による　）
・　室名札　※　標準詳細図による　・　市販品
・　ピクトグラフ　標準案内図用記号　※　ＪＩＳ　Ｚ８２１０による　・　図示による
形状・その他　※　図示による
・　戸名文字　※　標準詳細図による　・
・切抜文字（・ステンレス製・黄銅製）・箱文字（・ステンレス製・黄銅製）
字数（　　）　文字の大きさ（　ｘ　）
・　対人衝突防止表示　・　図示による
・　非常用進入口　・　図示による
案内用図記号はＪＩＳ２８１０による

９ 煙突ライニング （20．2．11）

煙突用成形ライニング材　適用安全使用温度　※　４００℃　・　６５０℃
キャスタブル耐火材　工法　・　こて押さえ　・
最高温度　※　４００℃　・
製造所

１０ ブラインド （20．2．12）

形式	・横型ブラインド	・縦型ブラインド（防炎性能を有するもの）
スラットの材種	アルミニウム合金製	・アルミスラット　・クロススラット
スラットの種類	※　ギア式　・　コード式	※　１本操作コード式
スラットの幅（㎜）	※　２５　・　３５	・　７５以上　・　１００

１１ ロールスクリーン （20．2．13）

材種　遮光性能　・
品質
操作方法　・　電動式　・　プリング式　・　チェーン式

１２ カーテン及びカーテンレール （20．2．14）

カーテン

施工箇所	きれ地の品質等（製造所）	ひだの種類	開閉形式	カーテン操作方式
			・片引き　・引分	※手動　・電動

カーテンレール及び付属金物

施工箇所	強さによる区分	材料による区分	仕上げ	形状	付属金物

暗幕用は３００㎜以上の召し合せの重掛けとする

１３ 点検口

天井　材種　アルミニウム製　寸法（㎜）　※　４５０ｘ４５０　・　６００ｘ６００
形式　一般型　外枠　・　額縁タイプ　・　目地タイプ
内枠　・　額縁タイプ　・　目地タイプ
枠の許容差　±０．５㎜以内　外枠と内枠のクリアランス　片側２．０㎜以内
材料の品質及び性能
外枠、内枠の材質
アルミニウム合金押出形材　ＪＩＳ　Ｈ４１００　Ａ６０６３Ｓ－Ｔ５
表面処理　表１４．２．１のＣ－１種、Ｃ－２種（外部はＢ－１種、Ｂ－２種）
外枠及び内枠のコーナーピース、吊り金物、取付ボルト
鋼板に亜鉛めっき等の防錆処理を行ったもの
床　材種　アルミニウム製　寸法（㎜）　・　４５０ｘ４５０　※　６００ｘ６００
形式　※　屋内用一般型　・　密閉形
パッキンを装着しないもの及びがたつき防止用パッキンを装着したもの
枠の許容差　±０．５㎜以内　外枠と内枠のクリアランス　片側２．０㎜以内
材料の品質及び性能
受枠材、蓋枠材、コーナーピース、底板材、底板補強材
アルミニウム合金押出形材ＪＩＳ　Ｈ４１００　Ａ６０６３Ｓ－Ｔ５
表面処理　表１４．２．１のＡ－１種、Ａ－２種、Ｂ－１種、Ｂ－２種
開閉方式　施錠・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式
その他　製造所の仕様による

１４ 鋼製書架及び物品棚

・　固定式（下記以外は図示による）
鋼製書架　※　ＪＩＳ　Ｓ１０３９による　・　法務省型
鋼製物品庫　・　ＪＩＳ　Ｓ１０４０による
・　移動式　形状等は図示による

１５ くつふきマット

※　塩化ビニル又はゴム製（受け枠ステンレス製（ＳＵＳ３０４））ワンライン型
・　硬質アルミニウム合金製（受け枠ステンレス製（ＳＵＳ３０４））
・　ステンレス製（ＳＵＳ３０４）（受け枠ステンレス製（ＳＵＳ３０４））

１６ フェンス

フェンスの種類　・　ビニル被覆エキスパンドフェンス　・　鋼管フェンス
・　樹脂塗装メッシュフェンス　・　アルミフェンス
高さ　・　図示による　・

１７ 天井見切り縁

材種　※　アルミニウム既製品　・　ビニル既製品

１８ ピクチャーレール

※　見切り縁兼用タイプ　・
移動フック　ヶ／ｍ　安全荷重　※　１５kg以上　・

１９ 誘導用床材、注意喚起用床材

材種　・　レジンコンクリート製（厚さ６０㎜）　・　磁器質タイル製

表面形状ＪＩＳ　Ｔ９２５１による
寸法　※　３００ｘ３００　・
色　黄色

２０ 旗竿

形式　・　ロープ式（テーパー式）
※　ハンドル式（テーパー式又は同一断面式）
材種　・　アルミニウム合金　・
高さ（ｍ）　・
旗竿受金物　※　ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４）製　・

２１ 既製家具

合板類、ＭＤＦ及びパーティクルボード、接着剤及び塗料のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外　・第三種

２２ 車止め柵

形式	材種	柱径・肉厚（㎜）	高さ（m）	備考
・上下式内蔵式（・標準品　・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式） ・	・ステンレス製 ・	・φ76.3　t＝2.0 ・	・ＧＬ＋700	

２３ アスベスト成形板の処理工事

※　県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者であること。
処理を行うアスベスト成形板の仕様等

材料名	厚さ（㎜）	処理を行う範囲

施工調査
※　行う　・　行わない
石綿作業主任者
特定化学物質等作業主任者技能講習を修了した者の中から選任する。
特別管理産業廃棄物管理責任者
保温材については、排出事業者は特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を選任し管理させる。

２１ 排水工事

１ 排水管 （21．2．1）

遠心力鉄筋コンクリート　表21．2．1
種類　※　外圧管Ｂ形１種　・
継手　※　ゴム接合　・　モルタル接合
硬質ポリ塩化ビニル管
・　ＶＰ
・　ＶＵ
・　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（ＲＳ－ＶＵ）G
建物外での硬質塩化ビニル管であって、使用済み塩化ビニル管を原材料とする塩化ビニルが製品全体重量比で３０％以上使用されていること

２ 側塊、排水桝等 （21．2．2）

鋳鉄製ふた
型式　※　水封型　・　簡易密閉型　・　密閉型　・　中ふた付密閉型
適用荷重（安全荷重［ｋＮ］）
屋内用　・　Ｔ－２用（５）
屋外用　・　Ｔ－２用（５）　※　Ｔ－６用（１５）　・　Ｔ－２０用（５０）
鍵　・　有　・　無
グレーチング

種類	形式	用途	適用荷重	メンバーピッチ 普通目	メンバーピッチ 細目	上面形状
・鋼製	・受枠付 ・ボルト固定 ・	・溝ふた（横断用） ・溝ふた（側溝用） ・桝ふた用 ・Ｕ字溝用	・歩行用 ・Ｔ－２用 ・Ｔ－６用 ・Ｔ－１４用 ・Ｔ－２０用			※　凹凸形
・ステンレス製	・受枠付 ・ボルト固定 ・	・溝ふた（横断用） ・溝ふた（側溝用） ・桝ふた用 ・Ｕ字溝用	・歩行用 ・Ｔ－２用 ・Ｔ－６用 ・Ｔ－１４用 ・Ｔ－２０用			・凹凸形 ・平形

２２ 舗装工事

１ 路床 （22．2．2～5）

路床の構成　※　標準詳細図による　・　図示による
盛土に用いる材料（表３．２．１による）
・　Ａ種　※　Ｂ種　・　Ｃ種　・　Ｄ種
・　建設汚泥から再生した処理土 G
支持力比（ＣＢＲ）試験
※　行わない　・　行う（　※　乱した土　・　乱さない土　）
締固め度の試験
※　行わない　・　行う
砂の粒度試験
※　行わない　・　行う

２ 路盤 （22．3．2～5）

路盤の構成　※　標準詳細図による　・　図示による　表22．3．3
路盤材料　※　再生材クラッシャラン G　・　クラッシャラン鉄鋼スラグ G
締め固め度試験
※　行わない　・　行う
砂の粒度試験
※　行わない　・　行う

３ アスファルト舗装 （22．4．2～6）

舗装の構成　※　標準詳細図による　・　図示による
アスファルト　※　再生アスファルト G　・　ストレートアスファルト
骨材　※　砕石　・　アスファルトコンクリート再生骨材 G
※　アスファルト舗装
加熱アスファルト混合物等の種類
※　表層　※　密粒度アスファルト混合物（１３）
・　細粒度アスファルト混合物（１３）
・　基層　・　粗粒度アスファルト混合物（２０）
・　カラー舗装
種類　※　表層に着色した加熱アスファルト混合物
・　表層の上に着色舗装又は樹脂系混合物
・　表層の上に常温塗布式舗装又はニート工法による樹脂系舗装
カラー舗装に添付する着色骨材
・　有色骨材（材質＜　　＞）
・　着色骨材（材質＜　　＞）
シールコート　※　行わない　・　行う
アスファルト混合物の抽出試験　※　行わない　・　行う

４ コンクリート舗装 （22．5．2～6）

舗装の構成　※　標準詳細図による　・　図示による
溶接金網　※　使用する（１５０Ｘ１５０Ｘ６φ）　・　使用しない
コンクリート版の厚さの試験　※　行わない　・　行う

５ カラー舗装 （22．6．2～6）

舗装の構成　※　標準詳細図による　・　図示による
車道部の基層　・　有　・　無
アスファルト混合物の抽出試験　※　行わない　・　行う

６ 透水性アスファルト舗装 G （22．7．2～6）

舗装の構成　※　標準詳細図による　・　図示による
アスファルト混合物の抽出試験　※　行わない　・　行う

７ 排水性アスファルト舗装 G （22．8．2～6）

舗装の構成　※　標準詳細図による　・　図示による
アスファルト混合物の抽出試験　※　行わない　・　行う

２３ 植栽及び屋上緑化工事

１ 植栽地の確認 （23．1．3）

土壌の水素イオン濃度（ｐｈ）試験　・　行う　※　行わない
水溶性塩類（ＥＣ）の試験　・　行う　※　行わない

２ 植栽基盤の整備 （23．2．2～4）

排水　・　設置する（・暗きょ　・開きょ　・排水層　・縦穴排水）　・　設置しない
水溶性塩類（ＥＣ）の試験　・　行う　※　行わない
整備工法　表23．2．2
樹木　・　行う（　※　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種　・　Ｄ種　）　※　行わない
芝及び地被類　※　行う（　※　Ｂ種　・　）　・　行わない
植込み用土
※　現場発生土の良質土　・　客土

３ 支柱材 （23．3．2）

※　丸太（間伐材）G　・真竹

４ 新植樹木の枯補償 （23．3．4）

※　１年間　・

５ 新植樹木の枯損処理 （23．3．6）

※　１年間　・

６ 屋上緑化 G （23．5．2～3）

植栽基盤及び材料
・屋上緑化システム
土壌層の厚さ　・　図示　・
排水層　・　軽量骨材（層の厚さ：　）　・　板状成形品
植込用土　※　改良土　・　人工軽量土
樹木の材種、寸法、株立数等　※　図示　・
・屋上緑化軽量システム
芝及び地被類の樹種並びに種類等　※　図示　・
見切材、舗装材、水抜き管、マルチング材等　※　図示　・

⑨ 環境配慮改修工事（アスベスト含有建材の処理工事）

※ 共通仕様は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成２２年度版」による。

① 一般事項

- ○ 法令等の遵守 （9.1.1）
- ○ 大気汚染防止法
- ○ 鳥取県石綿による健康被害を防止するための緊急措置に関する条例（以下「県条例」という）
- ○ 石綿則予防規則（以下「石綿則」という）
- ○ 非飛散性アスベスト廃棄物の取り扱いに関する基準（平成17年3月30日環境省通知）
- ○ 関係法令等に基づく届出を行うこと
- ○ 作業の実施の届出（保健所長）　県条例第７条
- ○ 廃棄予定量等の届出　（保健所長）　県条例第10条
- ○ 処理状況の報告（保健所長）　県条例第規則第9条
- ○ 仕上工事（機能回復のための工事）・ あり　○ なし
- ○ 施工調査　調査結果は、図面により記録し、監督員提出する。
- ○ アスベスト粉じん濃度測定　○ 監督員と協議の上、決定する（時期・場所・測定点数）

② 共通事項

- ○ 施工業者 （9.1.2）
- ○ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録（除去作業レベル１）を行っている業者
- ○ 除去作業者は、石綿則第27条に基づく特別の教育を受けた者であること
- ○ 表示及び掲示（県条例施工規則第９条による）

③ 吹付けアスベストの除去工事

- ○ 作業場の隔離等 （9.1.3）参照
- ○ 工法 （9.1.3）参照
- ○ 除去したアスベスト等の保管、運搬、処分等 （9.1.3）参照
- ○ 確認及び後片付け （9.1.3）参照

④ アスベスト成形板の除去工事

- ○ 養生等 （9.1.5）参照
- ○ 工法 （9.1.5）参照
- ○ 除去したアスベスト等の保管、運搬、処分等 （9.1.5）参照
- ○ 確認及び後片付け （9.1.5）参照

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

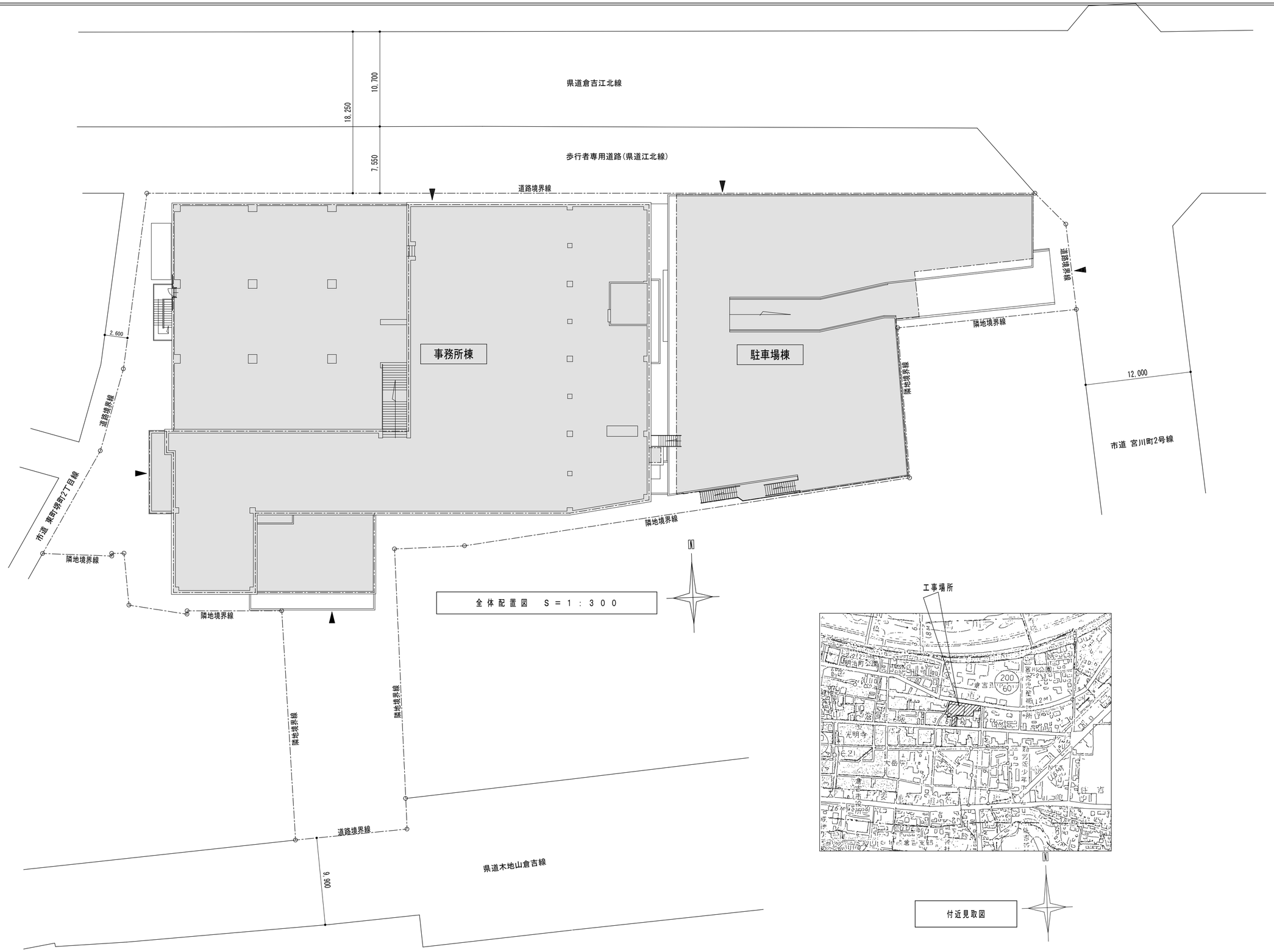
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
１級建築士　大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
１級建築士　大臣登録第168674号
構造設計１級建築士　第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
	130700	・　・　小椋	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	建築工事仕様書（２）	A-02



全体配置図　S＝1：300

付近見取図

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

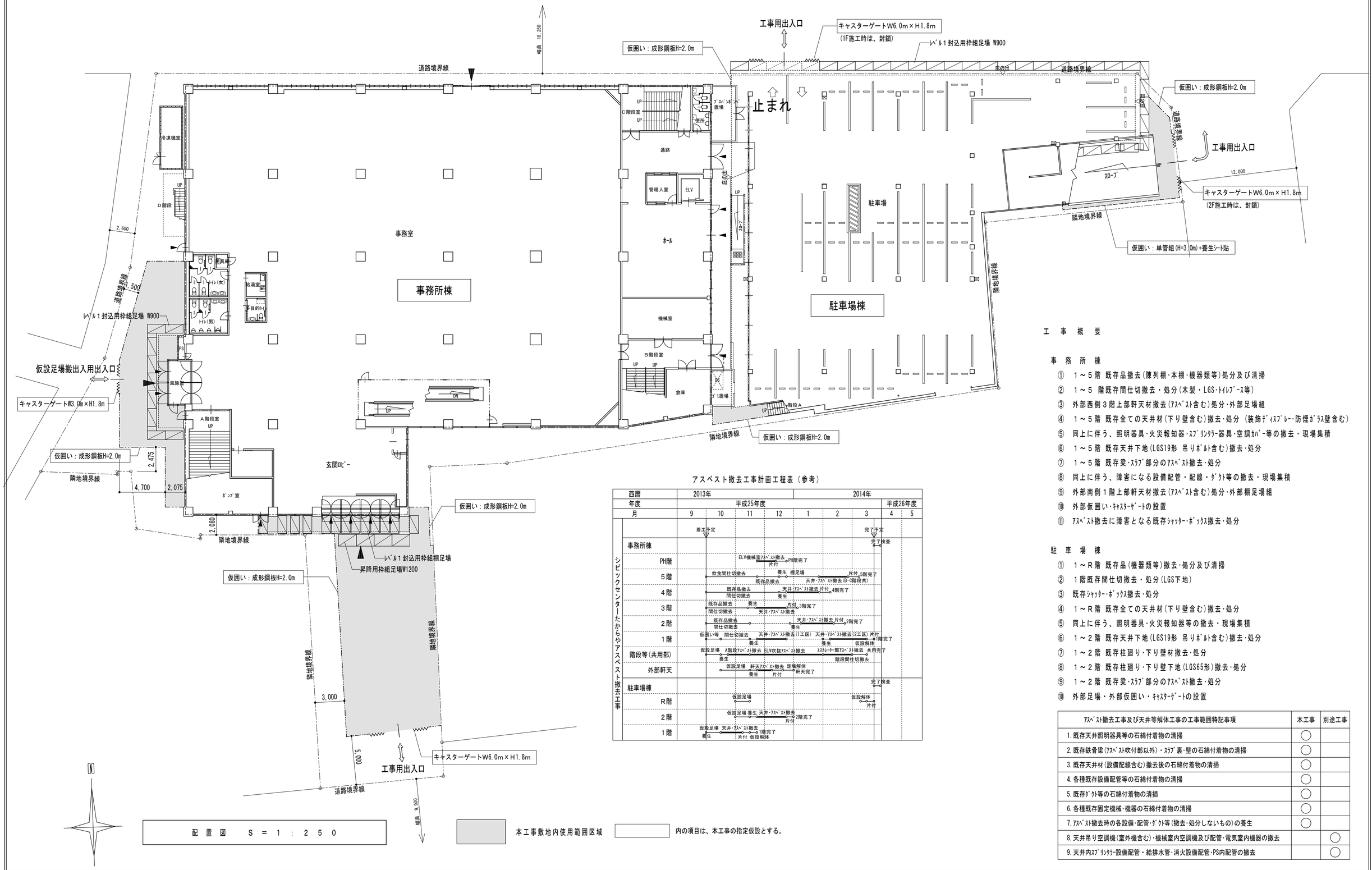
１級建築士事務所	鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士	１級建築士　大臣登録第168674号　讃岐英夫

設計者	
１級建築士	大臣登録第168674号
構造設計１級建築士	第2822号　讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:300	130700	・　・　小椋	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	全体配置図　付近見取図	A-03



配置図　S＝1：250

本工事敷地内使用範囲区域

内の項目は、本工事の指定仮設とする。

アスベスト撤去工事計画工程表（参考）

西暦	2013年									
年度	平成25年度							平成26年度		
月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	
シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	着工予定						完了予定			
事務所棟								完了検査		
PH階		ELV機械室ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去 片付		PH階完了						
5階		飲食間仕切撤去		養生 機足場			片付 5階完了			
		既存品撤去			天井・ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去(B・C階段共)					
4階		既存品撤去		天井ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去 片付			4階完了			
		間仕切撤去		養生						
3階		既存品撤去	養生		片付 3階完了					
		間仕切撤去		天井・ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去						
2階		既存品撤去			天井・ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去 片付		2階完了			
		間仕切撤去		養生						
1階		仮囲い等 間仕切撤去	天井・ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去(1工区)		天井・ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去(2工区) 片付			1階完了		
		養生			養生		仮設解体			
階段等(共用部)		仮設足場 A階段ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去	ELV吹抜ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去		ｴｽｶﾚｰﾀｰ部ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去 共用完了					
		養生			階段間仕切撤去					
外部軒天		仮設足場 軒天ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去 足場解体			軒天完了					
		養生	片付							
駐車場棟								完了検査		
R階		仮設足場					仮設解体			
							片付			
2階		仮設足場 養生 天井・ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去			2階完了					
					片付					
1階		仮設足場 天井・ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去		1階完了						
		養生		片付 仮設解体						

工事概要

事務所棟

① 1～5階 既存品撤去(陳列棚・本棚・機器類等)処分及び清掃
② 1～5 階既存間仕切撤去・処分(木製・LGS・ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ等)
③ 外部西側3階上部軒天材撤去(ｱｽﾍﾞｽﾄ含む)処分・外部足場組
④ 1～5階 既存全ての天井材(下り壁含む)撤去・処分 (装飾ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｰ・防煙ｶﾞﾗｽ壁含む)
⑤ 同上に伴う、照明器具・火災報知器・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ器具・空調ｶﾊﾞｰ等の撤去・現場集積
⑥ 1～5階 既存天井下地(LGS19形 吊りﾎﾞﾙﾄ含む)撤去・処分
⑦ 1～5階 既存梁・ｽﾗﾌﾞ部分のｱｽﾍﾞｽﾄ撤去・処分
⑧ 同上に伴う、障害になる設備配管・配線・ﾀﾞｸﾄ等の撤去・現場集積
⑨ 外部南側1階上部軒天材撤去(ｱｽﾍﾞｽﾄ含む)処分・外部棚足場組
⑩ 外部仮囲い・ｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄの設置
⑪ ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去に障害となる既存ｼｬｯﾀｰ・ﾎﾞｯｸｽ撤去・処分

駐車場棟

① 1～R階 既存品(機器類等)撤去・処分及び清掃
② 1階既存間仕切撤去・処分(LGS下地)
③ 既存ｼｬｯﾀｰ・ﾎﾞｯｸｽ撤去・処分
④ 1～R階 既存全ての天井材(下り壁含む)撤去・処分
⑤ 同上に伴う、照明器具・火災報知器等の撤去・現場集積
⑥ 1～2階 既存天井下地(LGS19形 吊りﾎﾞﾙﾄ含む)撤去・処分
⑦ 1～2階 既存柱廻り・下り壁材撤去・処分
⑧ 1～2階 既存柱廻り・下り壁下地(LGS65形)撤去・処分
⑨ 1～2階 既存梁・ｽﾗﾌﾞ部分のｱｽﾍﾞｽﾄ撤去・処分
⑩ 外部足場・外部仮囲い・ｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄの設置

ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去工事及び天井等解体工事の工事範囲特記事項	本工事	別途工事
1. 既存天井照明器具等の石綿付着物の清掃	○	
2. 既存鉄骨梁(ｱｽﾍﾞｽﾄ吹付部以外)・ｽﾗﾌﾞ裏・壁の石綿付着物の清掃	○	
3. 既存天井材(設備配線含む)撤去後の石綿付着物の清掃	○	
4. 各種既存設備配管等の石綿付着物の清掃	○	
5. 既存ﾀﾞｸﾄ等の石綿付着物の清掃	○	
6. 各種既存固定機械・機器の石綿付着物の清掃	○	
7. ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去時の各設備・配管・ﾀﾞｸﾄ等(撤去・処分しないもの)の養生	○	
8. 天井吊り空調機(室外機含む)・機械室内空調機及び配管・電気室内機器の撤去		○
9. 天井内ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ設備配管・給排水管・消火設備配管・PS内配管の撤去		○

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

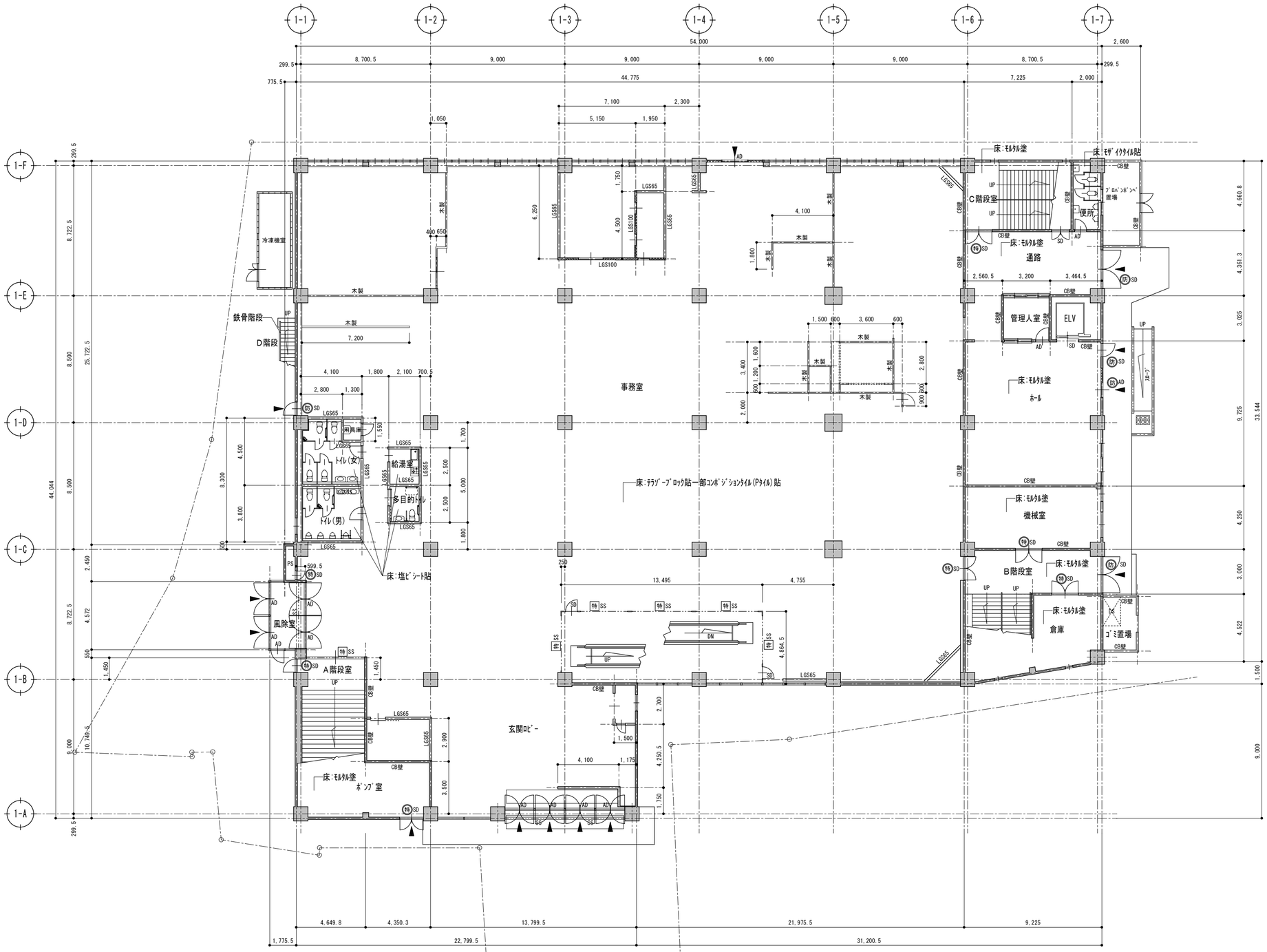
1級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
1級建築士　大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
1級建築士　大臣登録第168674号
構造設計1級建築士　第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:250	130700	・　・　小椋	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	外構仮設計画図・工事概要・工事計画工程表	A-04



既存１階平面図(事務所棟)　S＝１：２００

１階床面積2100.84㎡

事務所棟面積表（㎡）	
建　築　面　積	２１６７．１６
１　階　床　面　積	２１００．８４
２　階　床　面　積	１９９６．７１
３　階　床　面　積	１９７３．４４
４　階　床　面　積	１９９６．７１
５　階　床　面　積	１２８６．６４
ＰＨ１階床面積	１８．００
延　床　面　積	９３７２．３４

《凡例》

外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼)
柱部:鉄骨柱＋ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼)
内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)

内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)

内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)

内壁間仕切:木製

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

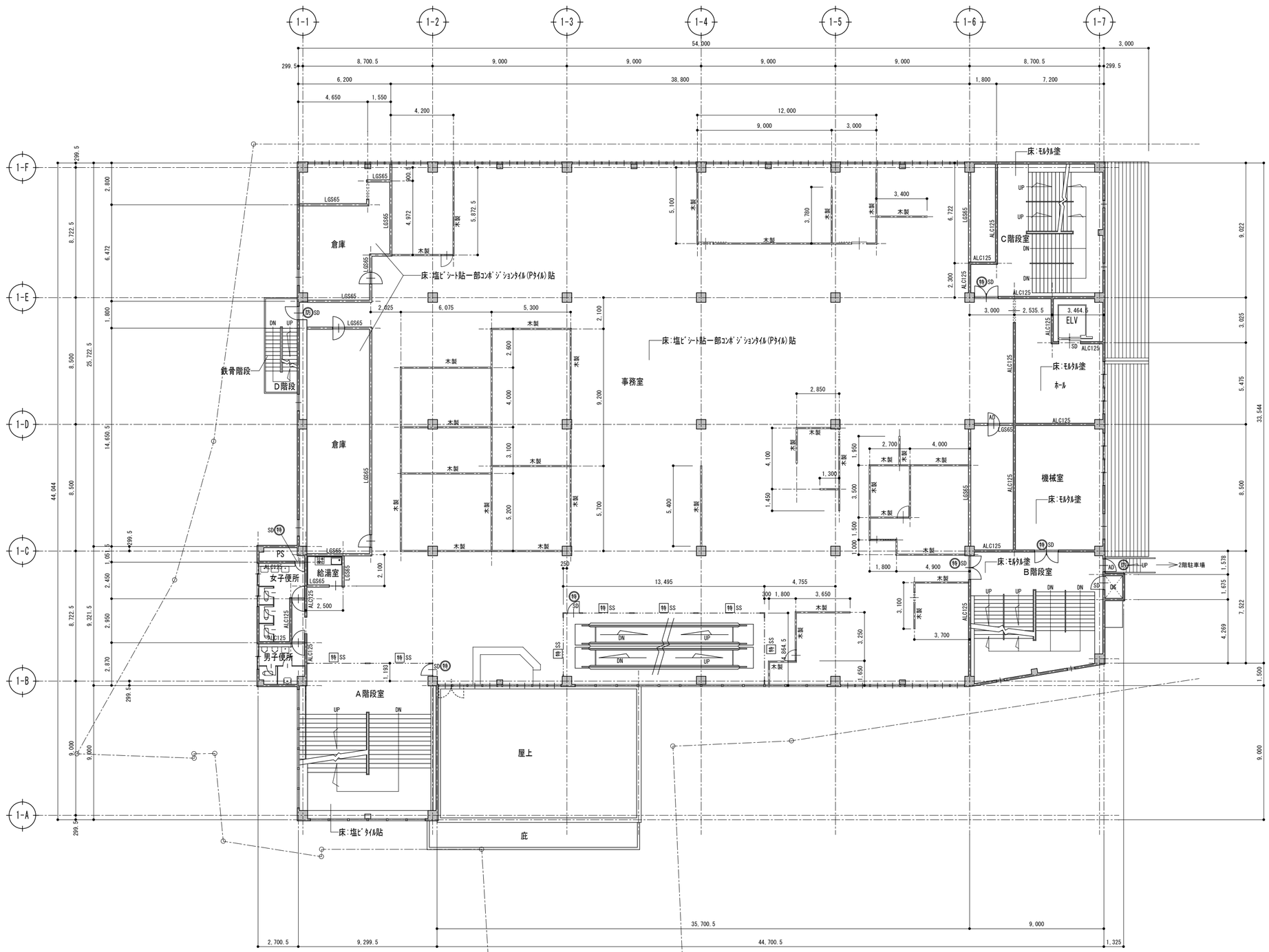
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
１級建築士　大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
１級建築士　大臣登録第168674号
構造設計１級建築士　第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・　・ 讃岐	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 既存１階平面図	A-05



《凡例》

外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼)
柱部:鉄骨柱＋ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼)
内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)

内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)

内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)

内壁間仕切:木製

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

既存２階平面図(事務所棟)　Ｓ＝１：２００

２階床面積1996.71㎡

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

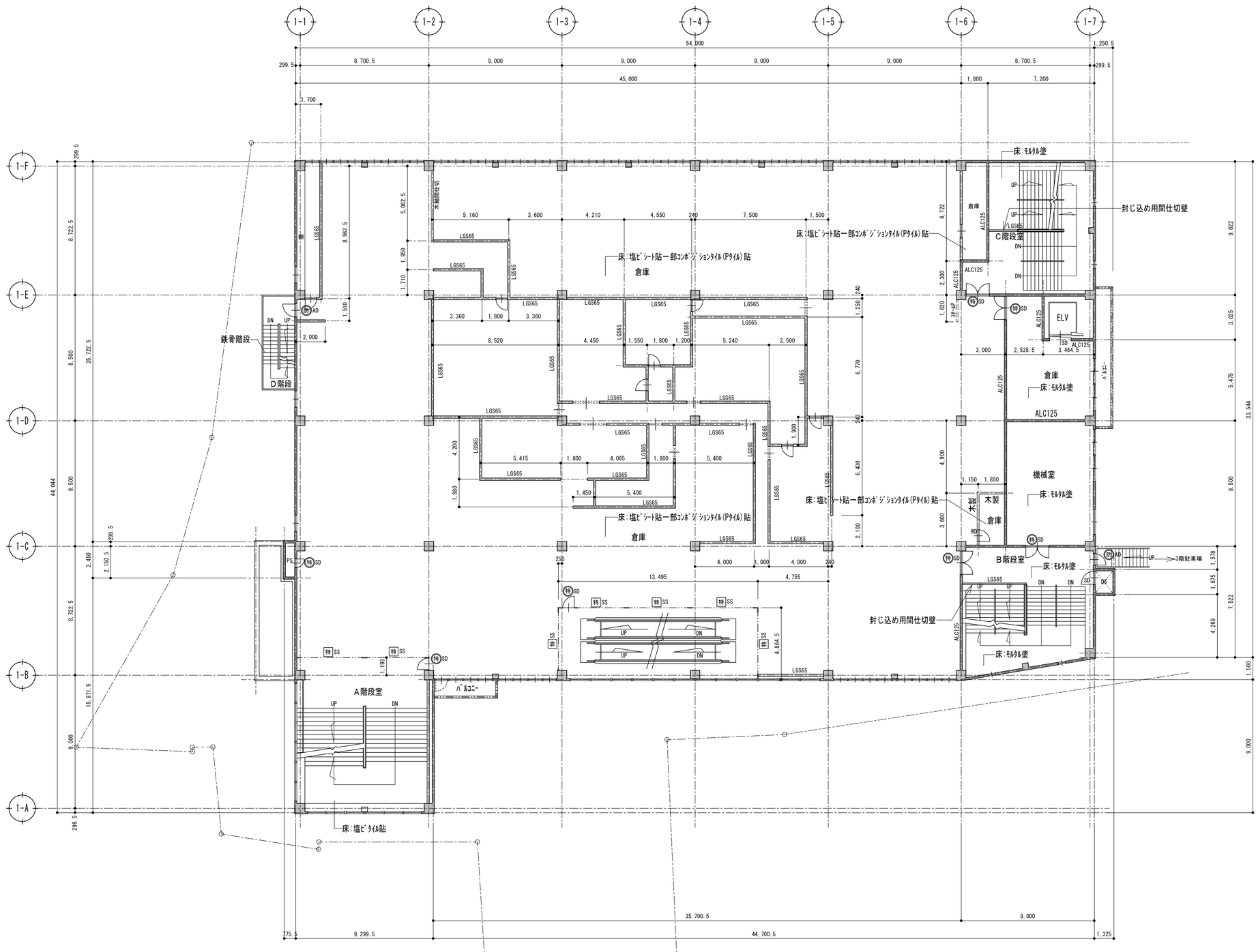
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
１級建築士　大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
１級建築士　大臣登録第168674号
構造設計１級建築士　第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・　・　讃岐	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 既存２階平面図	A-06



既存３階平面図(事務所棟)　S＝１：２００

３階床面積1973.44㎡

《凡例》

- 外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼)
  柱部:鉄骨柱＋ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼)
  内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
  内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
- 内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)
- 内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)
- 内壁間仕切:木製
- 内壁間仕切:ｽﾁｰﾙﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

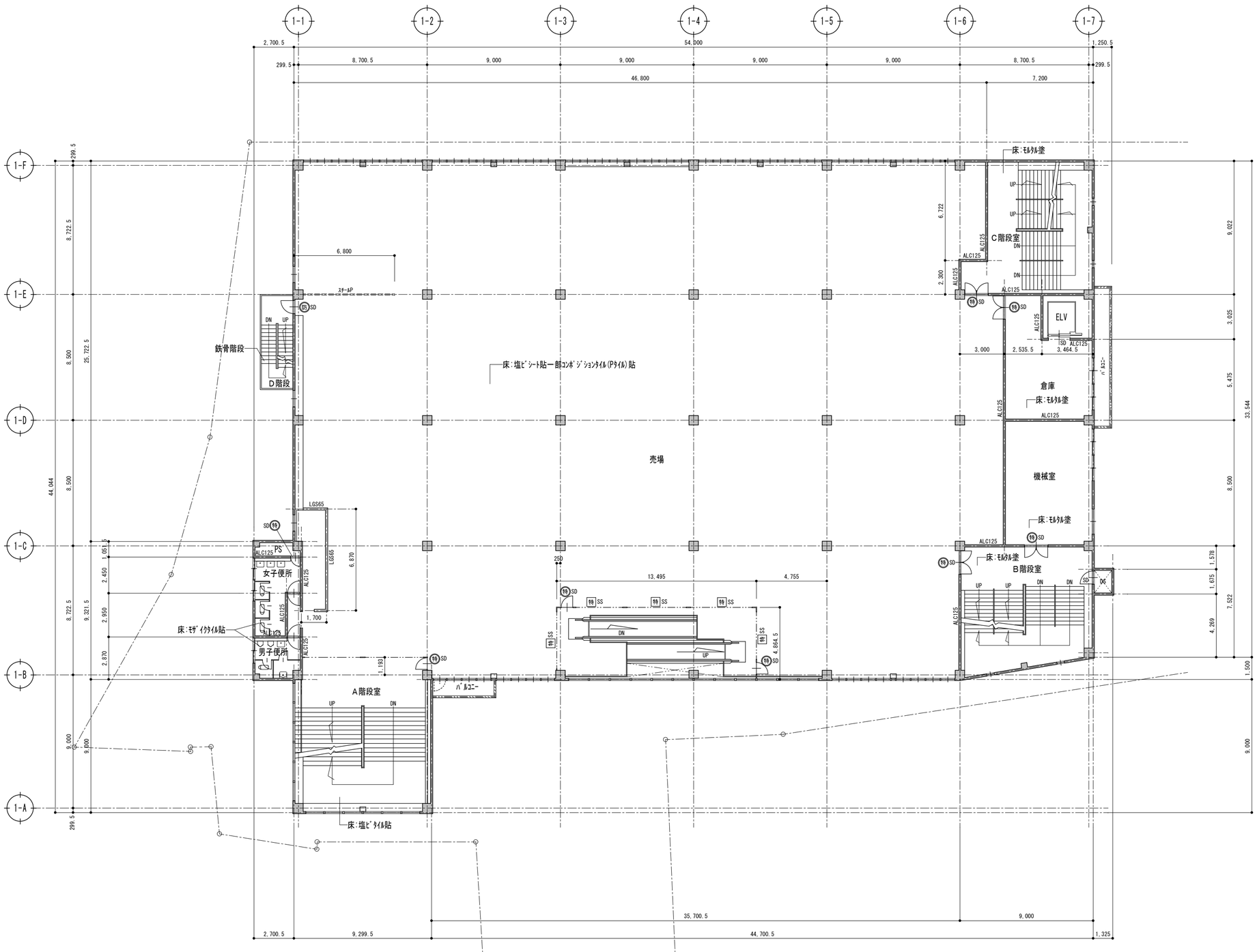
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管　理　建　築　士
１級建築士　大臣登録第168674号
讃　岐　英　夫

設　計　者
１級建築士　大臣登録第168674号
構造設計１級建築士　第2822号
讃　岐　英　夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・　・ 讃岐	讃岐

		DR.NO.
TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	A-07
DR.NAME	事務所棟 既存３階平面図	



《凡例》

- 外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼)
  柱部:鉄骨柱＋ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼)
  内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
  内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
- 内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)
- 内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)
- 内壁間仕切:木製
- 内壁間仕切:ｽﾁｰﾙﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

既存４階平面図(事務所棟)　Ｓ＝１：２００

４階床面積1996.71㎡

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

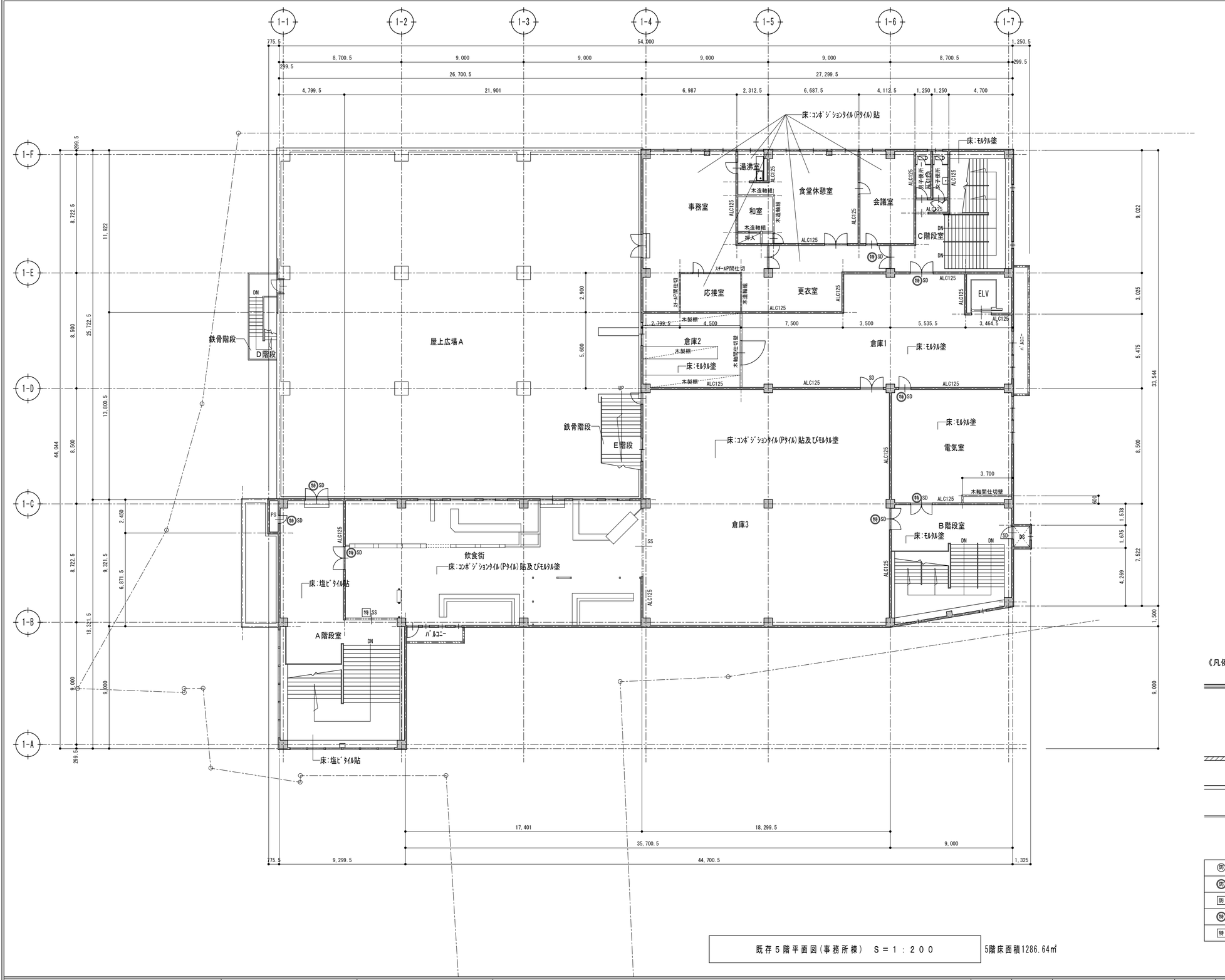
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
１級建築士　大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
１級建築士　大臣登録第168674号
構造設計１級建築士　第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・　・ 讃岐	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 既存４階平面図	A-08



《凡例》

- 外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼)
  柱部:鉄骨柱＋リブラスモルタル塗40T(木胴縁+P.B12T貼)
  内壁間仕切部:ALC板100T+モルタル塗(梁・スラブ下まで)
  内壁間仕切部:CB120T+モルタル塗(梁・スラブ下まで)
- 内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)
- 内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)
- 内壁間仕切:木製

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

既存５階平面図(事務所棟)　Ｓ＝１：２００

5階床面積1286.64㎡

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

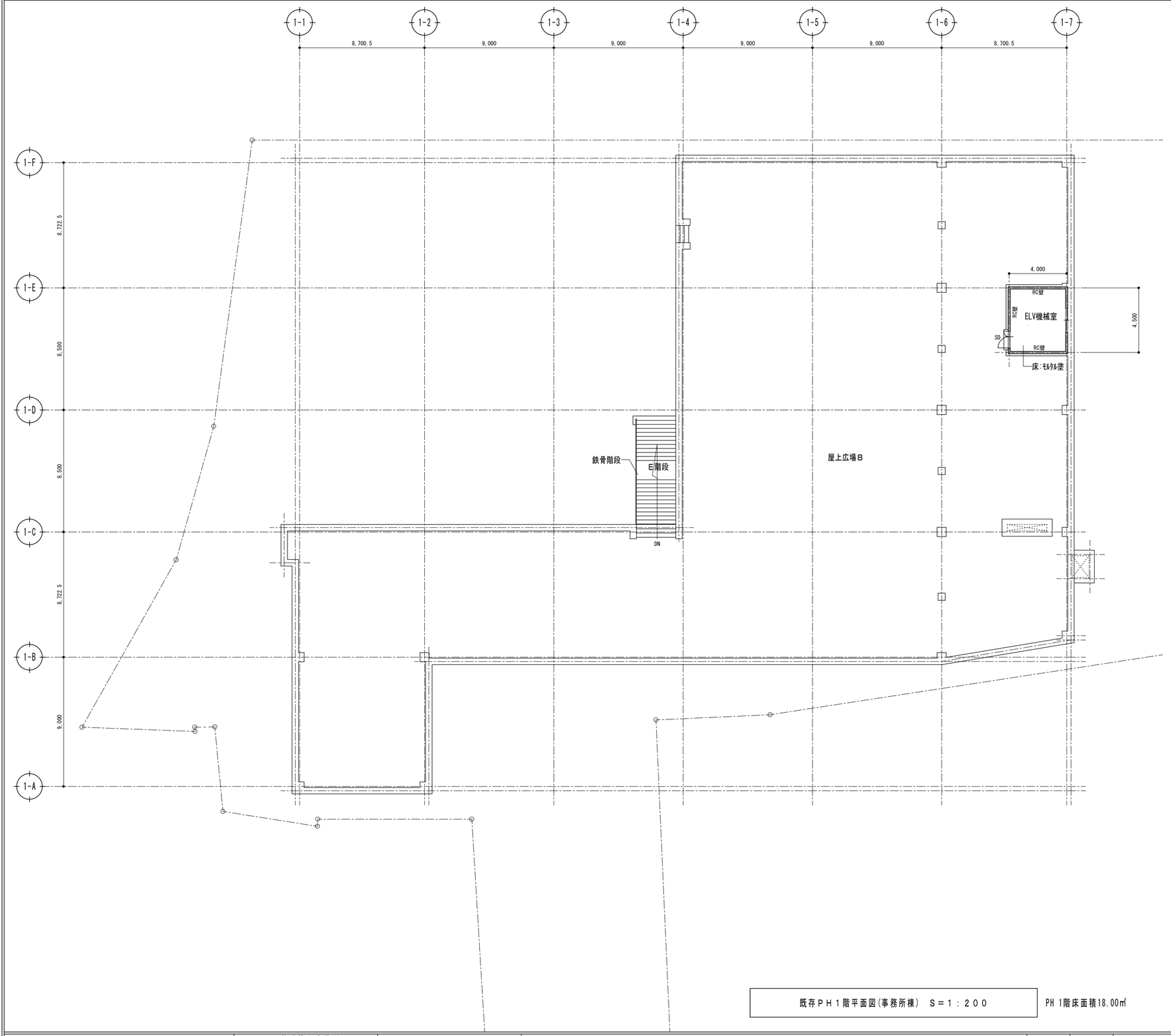
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
１級建築士　大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
１級建築士　大臣登録第168674号
構造設計１級建築士　第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・　・ 讃岐	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 既存５階平面図	A-09



《凡例》

外壁部:RC造150T(内部:ﾓﾙﾀﾙ塗)

既存ＰＨ１階平面図(事務所棟)　Ｓ＝１：２００

PH 1階床面積18.00㎡

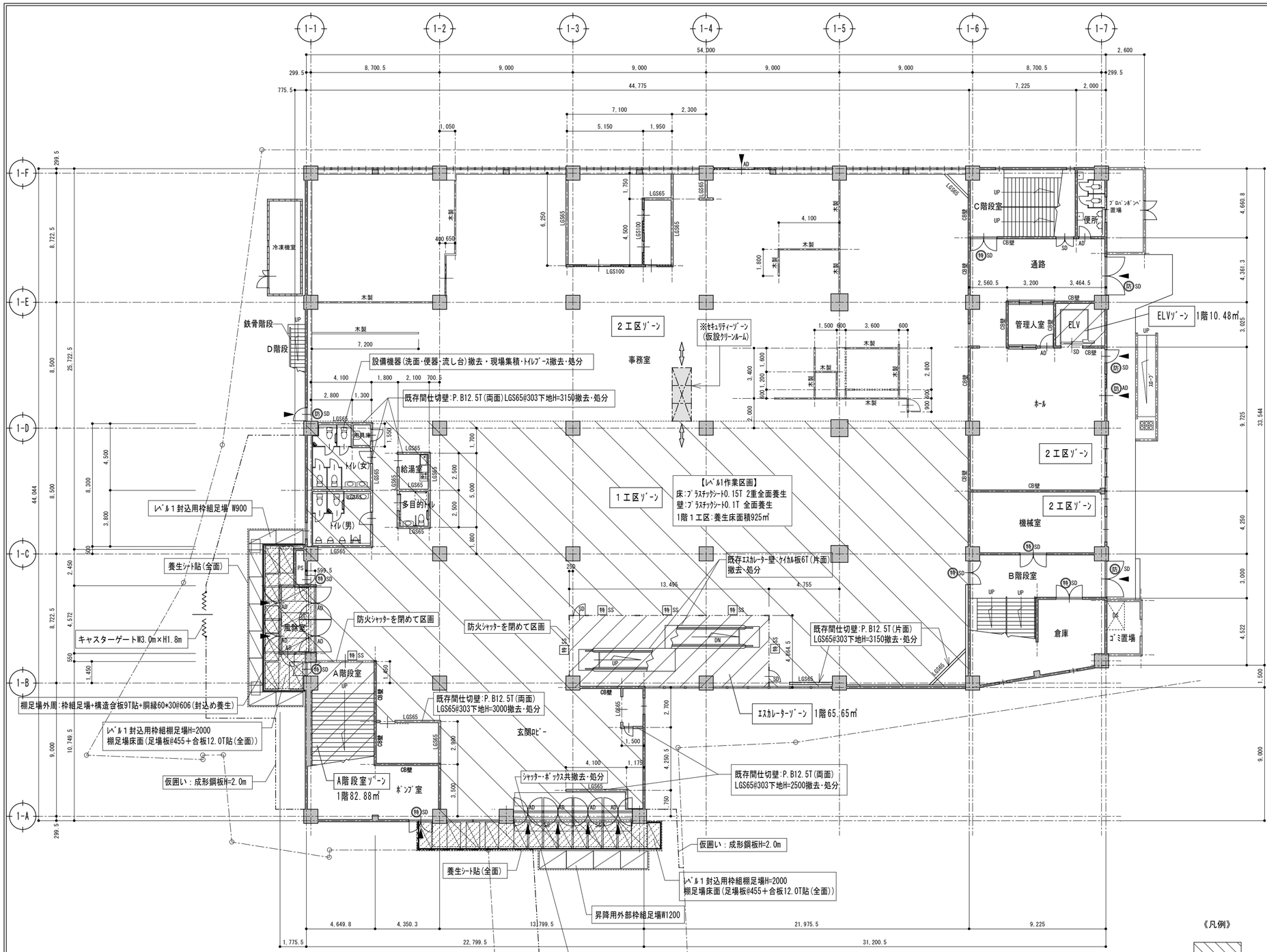
(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管　理　建　築　士
１級建築士　大臣登録第168674号
讃　岐　英　夫

設　計　者
１級建築士　大臣登録第168674号
構造設計１級建築士　第2822号
讃　岐　英　夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF	TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
1:200	130700	・　・ 讃岐	讃岐	DR.NAME	事務所棟 既存ＰＨ１階平面図	A-10



《凡例》

	枠組足場 W900
	単管棚足場
	棚足場:単管組又は枠組（ﾚﾍﾞﾙ1作業） 棚足場床面:足場板@455＋合板12.0T(全面) 天井がある場合、天井撤去用足場は、脚立足場
	外部足場(外側)養生ｼｰﾄ貼(全面)　防炎ﾀｲﾌﾟ
	【ﾚﾍﾞﾙ1作業区画養生下地】 外部足場(内側)構造合板9.0T貼+胴縁60*30@606
	仮囲い:成形鋼板H＝２０００
	ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ設置部分を示す。 ※ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ仕様 更衣室・洗浄室・前室の3室を設置する。 更衣室:ﾛｯｶｰ等の設置　保護衣及び保護具を保管する設備 洗浄室:ｴｱｼｬﾜｰの設置 前室:高性能真空掃除機・廃棄用のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ袋 各室(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)の規模は、H2000～2200　W1500～2000 D900～1200程度とする。 各室間は、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15Tで隔離する。
	仮設足場・撤去材・処分材専用搬出入口

※合板12.0T･9.0T‥‥構造合板(F☆☆☆☆) 特類
※仮設胴縁・下地材･･･米松1等
※特記なき内部足場は、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰとする。

《凡例》

	外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼) 柱部:鉄骨柱＋ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼) 内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで) 内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)
	内壁間仕切:木製

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

《凡例》

※ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画範囲を示す。(1階1工区:養生床面積925㎡)
ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画‥‥1ﾌﾛｱｰを２分割で作業
- ○ 負圧除じん装置は、必要換気回数1時間当り4回以上確保できる性能・台数を設置する。
- ○ 床:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15T 2重全面養生
- ○ 壁・配管・ﾀﾞｸﾄ:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.1T 全面養生
- ○ その他細部のｼｰﾄ・ﾃｰﾌﾟにて養生できないヶ所は発泡系ｳﾚﾀﾝｽﾌﾟﾚｰにて養生

安全等の確認

- □ 工事用車両の現場出入口の通行は、一般車両・通行人の最優先を図る。
- □ 仮設機械、工事資材、発生材等の搬出・搬入は時間・経路等、十分な考慮を行い、近隣に迷惑のかからないように留意すること。
- □ 本工事に伴う危険対策等は関係法規に従って、遺漏のないよう養生、看板、案内板等の方策を講じ、工事期間中の粉じん・飛散物・道路損傷・騒音・通行障害・その他近隣に対する公害が発生しないよう各法令を遵守・施工し、請負業者の責任において全て負担すること。
- □ 工事関係者の車両は、工事敷地以外には駐車しないこと。

１階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図(１)　Ｓ＝１：２００

１階床面積2100.84㎡

※１階共通 既存品撤去(陳列棚・本棚・機器類等)処分及び清掃

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003　FAX:0858-26-7570

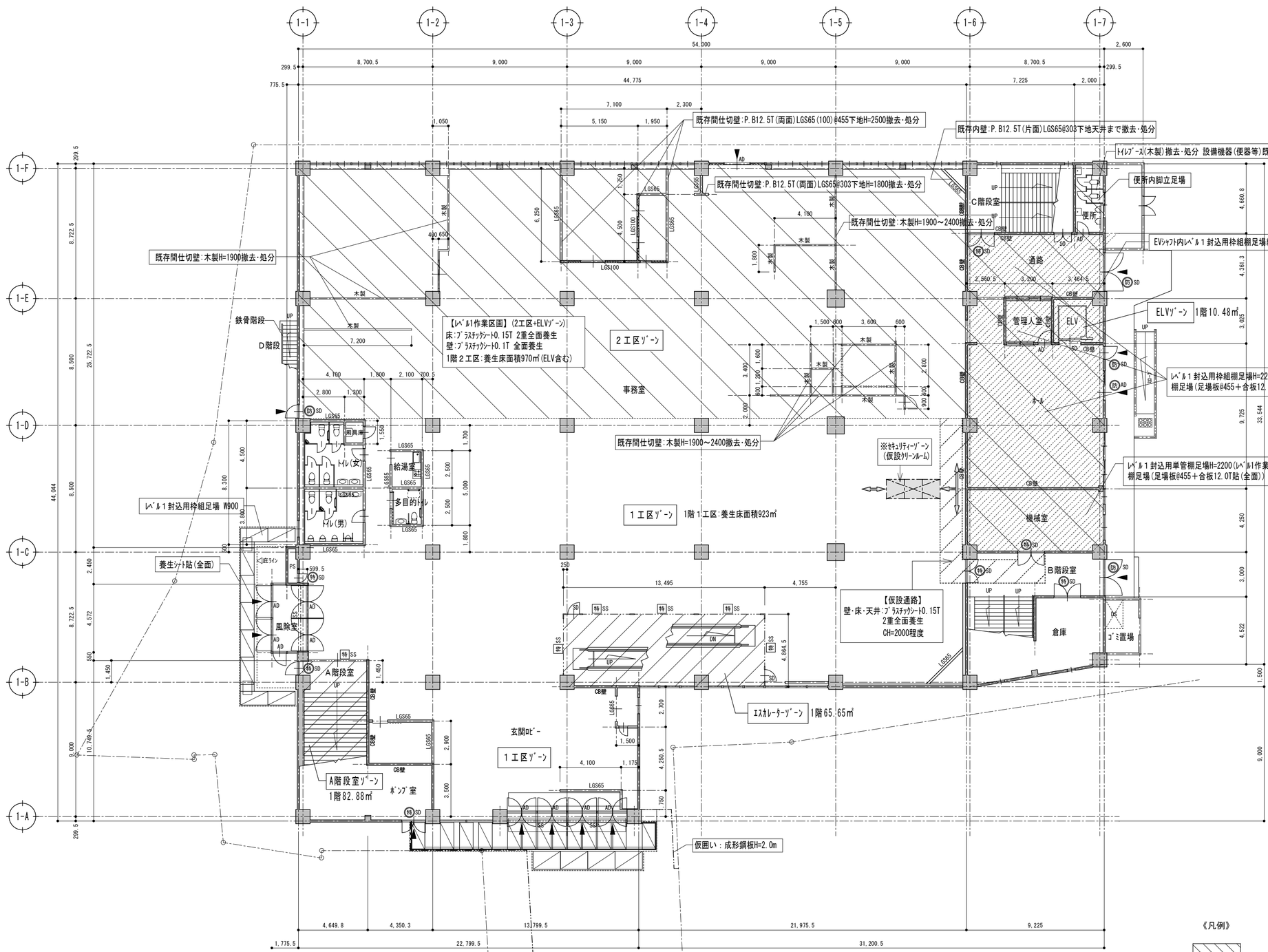
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管　理　建　築　士
１級建築士　大臣登録第168674号
讃　岐　英　夫

設　　計　　者
１級建築士　大臣登録第168674号
構造設計１級建築士　第2822号
讃　岐　英　夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・　・　小椋	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 １階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図(１)	A-11



《凡例》

	枠組足場 W900
	単管棚足場
	棚足場:単管組又は枠組 (ﾚﾍﾞﾙ1作業) 棚足場床面:足場板@455＋合板12.0T(全面) 天井がある場合、天井撤去用足場は、脚立足場
	外部足場(外側)養生ｼｰﾄ貼(全面) 防炎ﾀｲﾌﾟ
	【ﾚﾍﾞﾙ1作業区画養生下地】 外部足場(内側)構造合板9.0T貼+胴縁60*30@606
	仮囲い:成形鋼板H＝２０００
	ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ設置部分を示す。 ※ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ仕様 更衣室・洗浄室・前室の3室を設置する。 更衣室:ﾛｯｶｰ等の設置 保護衣及び保護具を保管する設備 洗浄室:ｴｱｼｬﾜｰの設置 前室:高性能真空掃除機・廃棄用のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ袋 各室(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)の規模は、H2000～2200 W1500～2000 D900～1200程度とする。 各室間は、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15Tで隔離する。
	仮設足場・撤去材・処分材専用搬出入口

※合板12.0T-9.0T‥‥構造合板(F☆☆☆☆) 特類
※仮設胴縁・下地材‥‥米松1等
※特記なき内部足場は、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰとする。

《凡例》

	外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼) 柱部:鉄骨柱＋ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼) 内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで) 内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)
	内壁間仕切:木製

(防)	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
(防)	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
(特)	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

《凡例》

※ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画範囲を示す。(1階2工区:養生床面積970㎡(ELV含む))
ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画‥‥1ﾌﾛｱｰを２分割で作業
- ○ 負圧除じん装置は、必要換気回数1時間当り4回以上確保できる性能・台数を設置する。
- ○ 床:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15T 2重全面養生
- ○ 壁・配管・ﾀﾞｸﾄ:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.1T 全面養生
- ○ その他細部のｼｰﾄ・ﾃｰﾌﾟにて養生できないヶ所は発泡系ｳﾚﾀﾝｽﾌﾟﾚｰにて養生

1階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図(2) S＝1：200

1階床面積2100.84㎡

※1階共通 既存品撤去(陳列棚・本棚・機器類等)処分及び清掃

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

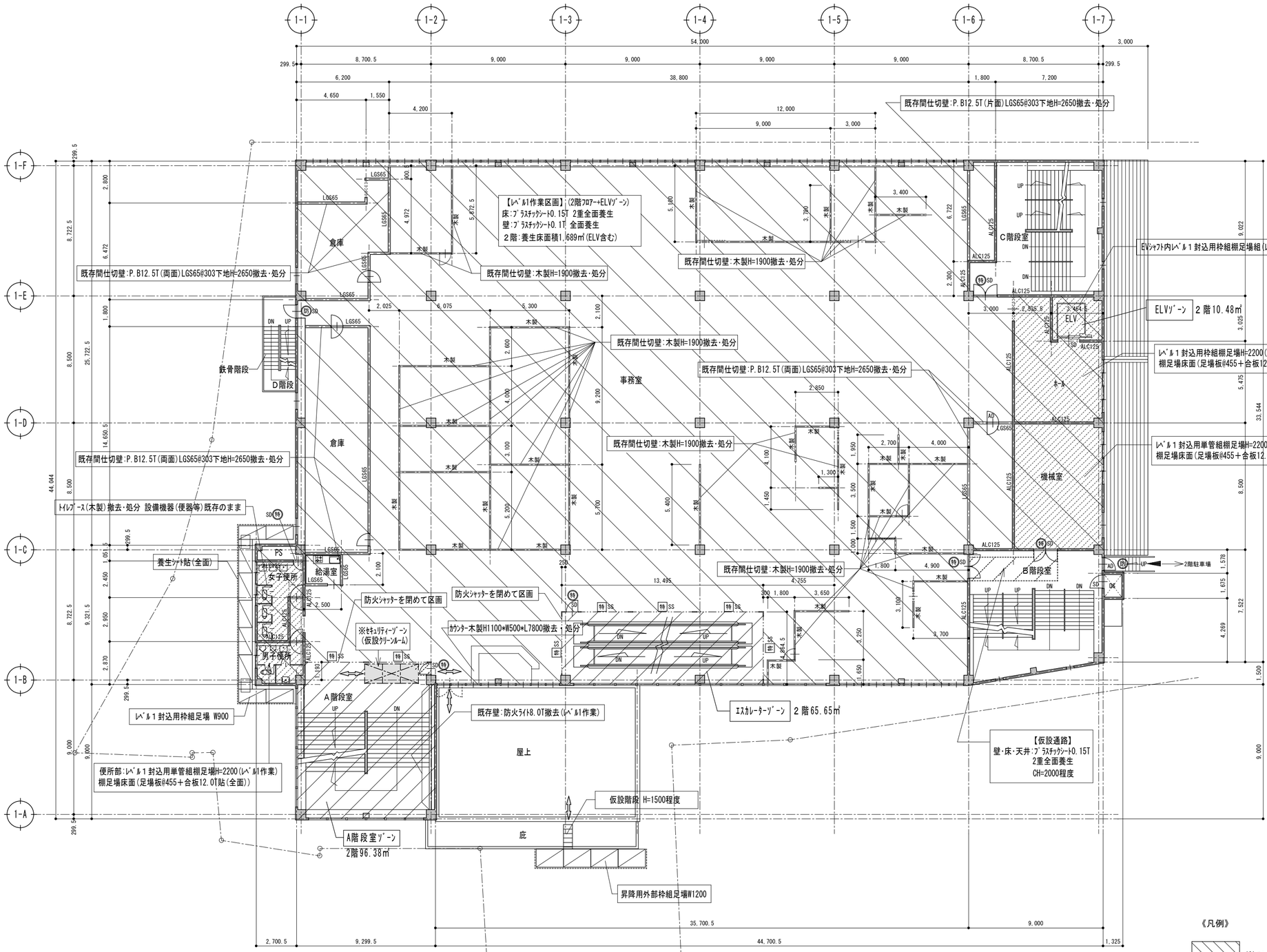
1級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・ ・ 小椋	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 1階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図(2)	A-12



《凡例》

	枠組足場 W900
	単管棚足場
	棚足場:単管組又は枠組 (ﾚﾍﾞﾙ1作業) 棚足場床面:足場板@455+合板12.0T(全面) 天井がある場合、天井撤去用足場は、脚立足場
	外部足場(外側)養生ｼｰﾄ貼(全面) 防炎ﾀｲﾌﾟ
	ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ設置部分を示す。 ※ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ仕様 更衣室・洗浄室・前室の3室を設置する。 更衣室:ﾛｯｶｰ等の設置 保護衣及び保護具を保管する設備 洗浄室:ｴｱｼｬﾜｰの設置 前室:高性能真空掃除機・廃棄用のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ袋 各室(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)の規模は、H2000～2200 W1500～2000 D900～1200程度とする。 各室間は、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15Tで隔離する。
	仮設足場・撤去材・処分材専用搬出入口

※合板12.0T・9.0T‥‥構造合板(F☆☆☆☆) 特類
※仮設胴縁・下地材‥‥米松1等
※特記なき内部足場は、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀｳﾛｰとする。

《凡例》

	外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼) 柱部:鉄骨柱+ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼) 内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで) 内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)
	内壁間仕切:木製

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

《凡例》

※ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画範囲を示す。(2階:養生床面積1,689㎡(ELV含む))
ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画‥‥1ﾌﾛｱｰを一括で作業
- ○ 負圧除じん装置は、必要換気回数1時間当り4回以上確保できる性能・台数を設置する。
- ○ 床:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15T 2重全面養生
- ○ 壁・配管・ﾀﾞｸﾄ:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.1T 全面養生
- ○ その他細部のｼｰﾄ・ﾃｰﾌﾟにて養生できないヶ所は発泡系ｳﾚﾀﾝｽﾌﾟﾚｰにて養生

2階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図 S＝1：200

2階床面積 1996.71㎡

※2階共通 既存品撤去(陳列棚・本棚・機器類等)処分及び清掃

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

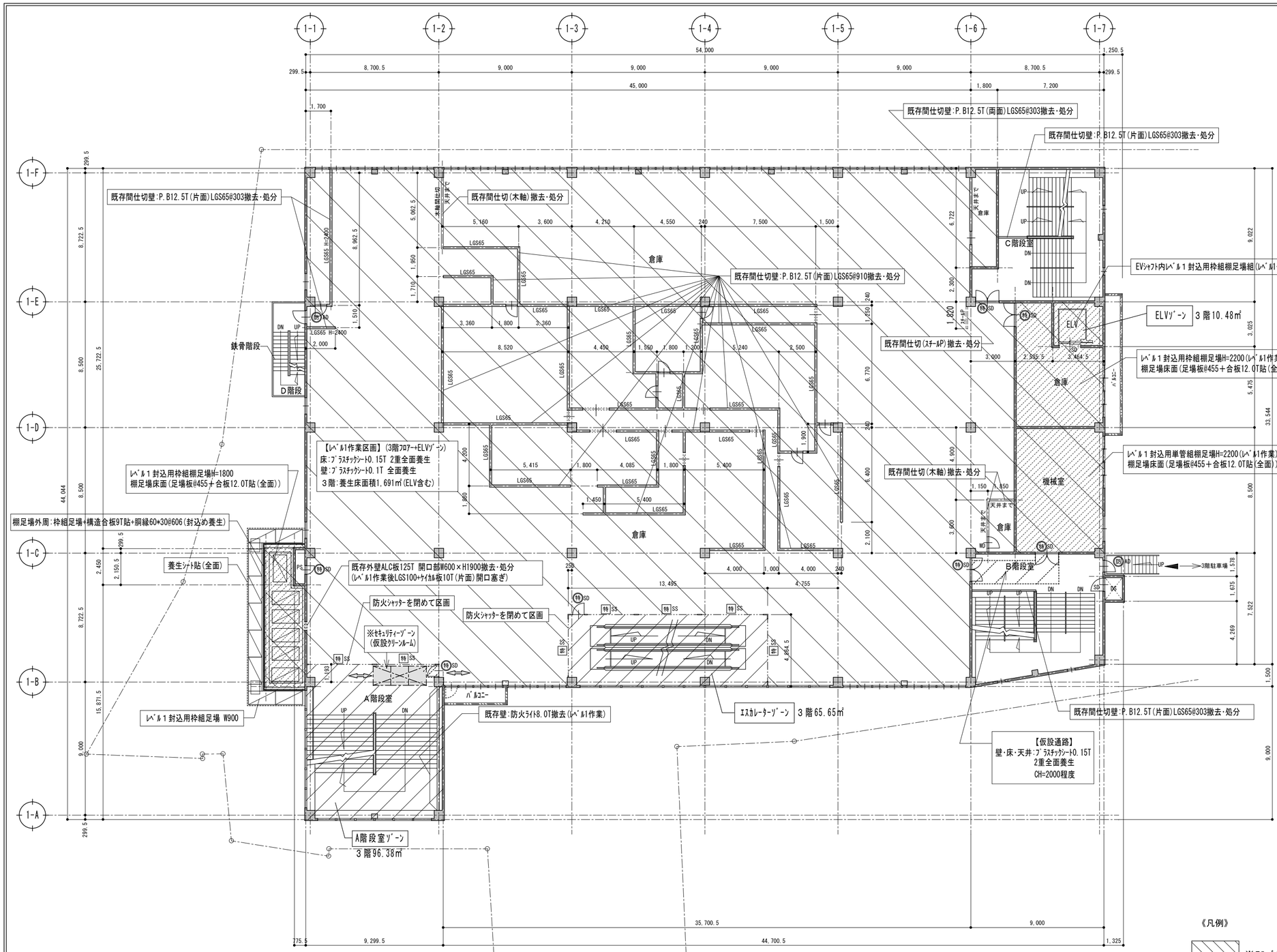
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
１級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
１級建築士 大臣登録第168674号
構造設計１級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・ ・ 小椋	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 2階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図	A-13



《凡例》

	枠組足場 W900
	単管棚足場
	棚足場:単管組又は枠組 (ﾚﾍﾞﾙ1作業) 棚足場床面:足場板@455＋合板12.0T(全面) 天井がある場合、天井撤去用足場は、脚立足場
	外部足場(外側)養生ｼｰﾄ貼(全面) 防炎ﾀｲﾌﾟ
	ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ設置部分を示す。 ※ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ仕様 更衣室・洗浄室・前室の3室を設置する。 更衣室:ﾛｯｶｰ等の設置 保護衣及び保護具を保管する設備 洗浄室:ｴｱｼｬﾜｰの設置 前室:高性能真空掃除機・廃棄用のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ袋 各室(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)の規模は、H2000～2200 W1500～2000 D900～1200程度とする。 各室間は、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15Tで隔離する。
	仮設足場・撤去材・処分材専用搬出入口

※合板12.0T・9.0T‥‥構造合板(F☆☆☆☆) 特類
※仮設胴縁・下地材‥‥米松1等
※特記なき内部足場は、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰとする。

《凡例》

	外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼) 柱部:鉄骨柱＋ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼) 内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで) 内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)
	内壁間仕切:木製

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

《凡例》

※ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画範囲を示す。(3階:養生床面積1,689㎡(ELV含む))
ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画‥‥1ﾌﾛｱｰを一括で作業
○ 負圧除じん装置は、必要換気回数1時間当り4回以上
確保できる性能・台数を設置する。
○ 床:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15T 2重全面養生
○ 壁・配管・ﾀﾞｸﾄ:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.1T 全面養生
○ その他細部のｼｰﾄ・ﾃｰﾌﾟにて養生できないヶ所は
発泡系ｳﾚﾀﾝｽﾌﾟﾚｰにて養生

3階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図 S＝1：200

3階床面積 1973.44㎡

※3階共通 既存品撤去(陳列棚・本棚・機器類等)処分及び清掃

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

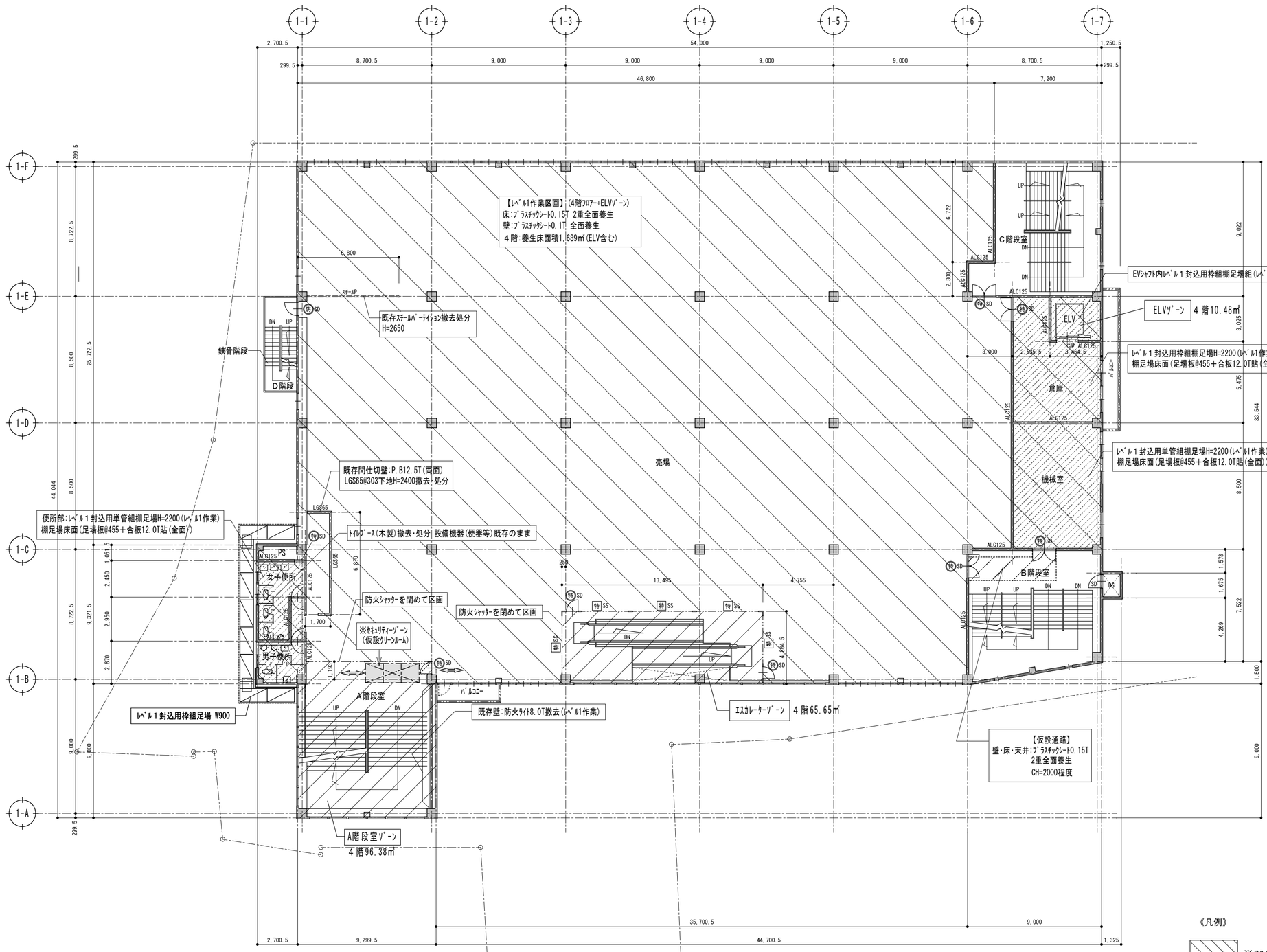
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管 理 建 築 士
１級建築士 大臣登録第168674号
譲 岐 英 夫

設 計 者
１級建築士 大臣登録第168674号
構造設計１級建築士 第2822号
譲 岐 英 夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・ ・ 小椋	譲岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 3階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図	A-14



《凡例》

	枠組足場 W900
	単管棚足場
	棚足場:単管組又は枠組 (ﾚﾍﾞﾙ1作業) 棚足場床面:足場板@455+合板12.0T(全面) 天井がある場合、天井撤去用足場は、脚立足場
	外部足場(外側)養生ｼｰﾄ貼(全面) 防炎ﾀｲﾌﾟ
	ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ設置部分を示す。 ※ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ仕様 更衣室・洗浄室・前室の3室を設置する。 更衣室:ﾛｯｶｰ等の設置 保護衣及び保護具を保管する設備 洗浄室:ｴｱｼｬﾜｰの設置 前室:高性能真空掃除機・廃棄用のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ袋 各室(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)の規模は、H2000～2200 W1500～2000 D900～1200程度とする。 各室間は、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15Tで隔離する。

※合板12.0T･9.0T･･･構造合板(F☆☆☆☆) 特類
※仮設胴縁･下地材･･･米松1等
※特記なき足場は、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰとする。

《凡例》

	外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼) 柱部:鉄骨柱＋ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼) 内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁･ｽﾗﾌﾞ下まで) 内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁･ｽﾗﾌﾞ下まで)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)
	内壁間仕切:木製

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

《凡例》

※ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画範囲を示す。(4階:養生床面積1,686㎡(ELV含む))
ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画････1ﾌﾛｱｰを一括で作業
○ 負圧除じん装置は、必要換気回数1時間当り4回以上
確保できる性能・台数を設置する。
○ 床:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15T 2重全面養生
○ 壁・配管・ﾀﾞｸﾄ:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.1T 全面養生
○ その他細部のｼｰﾄ・ﾃｰﾌﾟにて養生できないヶ所は
発泡系ｳﾚﾀﾝｽﾌﾟﾚｰにて養生

4階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図 S＝1：200

4階床面積 1996.71㎡

※4階共通 既存品撤去(陳列棚･本棚･機器類等)処分及び清掃

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

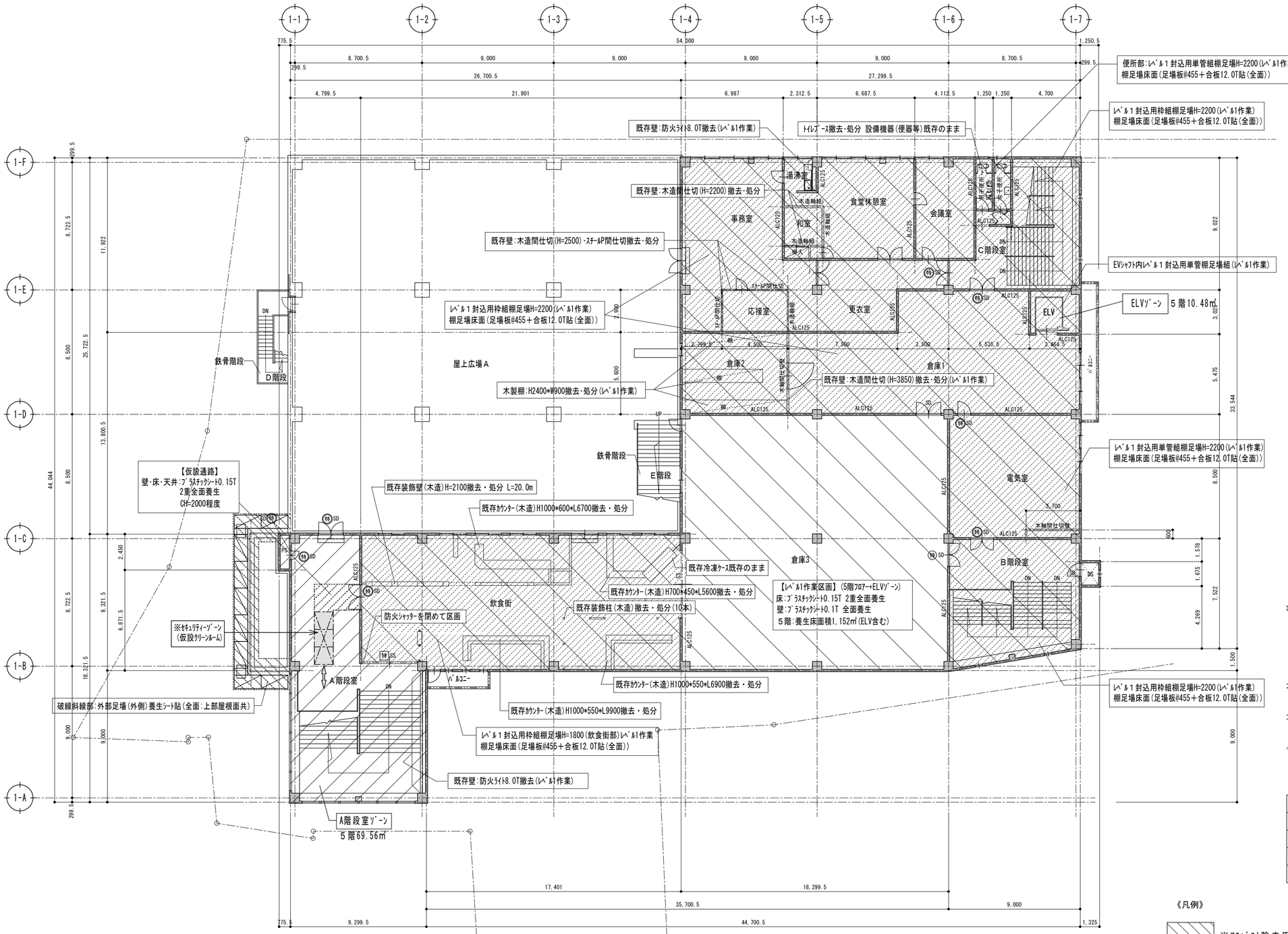
１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
１級建築士 大臣登録第168674号
譲岐英夫

設計者
１級建築士 大臣登録第168674号
構造設計１級建築士 第2822号
譲岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・ ・ 小椋	譲岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 4階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図	A-15



《凡例》

	枠組足場 W900
	単管棚足場
	棚足場:単管組又は枠組 (ﾚﾍﾞﾙ1作業) 棚足場床面:足場板@455＋合板12.0T(全面) 天井がある場合、天井撤去用足場は、脚立足場
	外部足場(外側)養生ｼｰﾄ貼(全面) 防炎ﾀｲﾌﾟ
	ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ設置部分を示す。 ※ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ仕様 更衣室・洗浄室・前室の3室を設置する。 更衣室:ﾛｯｶｰ等の設置 保護衣及び保護具を保管する設備 洗浄室:ｴｱｼｬﾜｰの設置 前室:高性能真空掃除機・廃棄用のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ袋 各室(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)の規模は、H2000～2200 W1500～2000 D900～1200程度とする。 各室間は、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15Tで隔離する。

※合板12.0T-9.0T‥‥構造合板(F☆☆☆☆) 特類
※仮設胴縁・下地材‥‥米松1等
※特記なき内部足場は、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰとする。

《凡例》

	外壁部:ALC板125T(内部:LGS65(一部木胴縁)+P.B12T貼)
	柱部:鉄骨柱＋ﾘﾌﾞﾗｽﾓﾙﾀﾙ塗40T(木胴縁+P.B12T貼)
	内壁間仕切部:ALC板100T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
	内壁間仕切部:CB120T+ﾓﾙﾀﾙ塗(梁・ｽﾗﾌﾞ下まで)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG100下地@455)
	内壁間仕切:P.B12.5T貼(LG65下地@303)
	内壁間仕切:木製

防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸)
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(常時閉鎖式))
防	令第109条防火設備(旧乙種防火戸(煙感連動式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(常時閉鎖式))
特	特定防火設備(旧甲種防火戸(煙感連動式))

《凡例》

※ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画範囲を示す。(5階:養生床面積1,152㎡(ELV含む))
ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画‥‥1ﾌﾛｱｰを一括で作業
○ 負圧除じん装置は、必要換気回数1時間当り4回以上確保できる性能・台数を設置する。
○ 床:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15T 2重全面養生
○ 壁・配管・ﾀﾞｸﾄ:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.1T 全面養生
○ その他細部のｼｰﾄ・ﾃｰﾌﾟにて養生できないヶ所は発泡系ｳﾚﾀﾝｽﾌﾟﾚｰにて養生

5階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図 S＝1：200

5階床面積 1286.64㎡

※5階共通 既存品撤去(陳列棚・本棚・機器類等)処分及び清掃

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

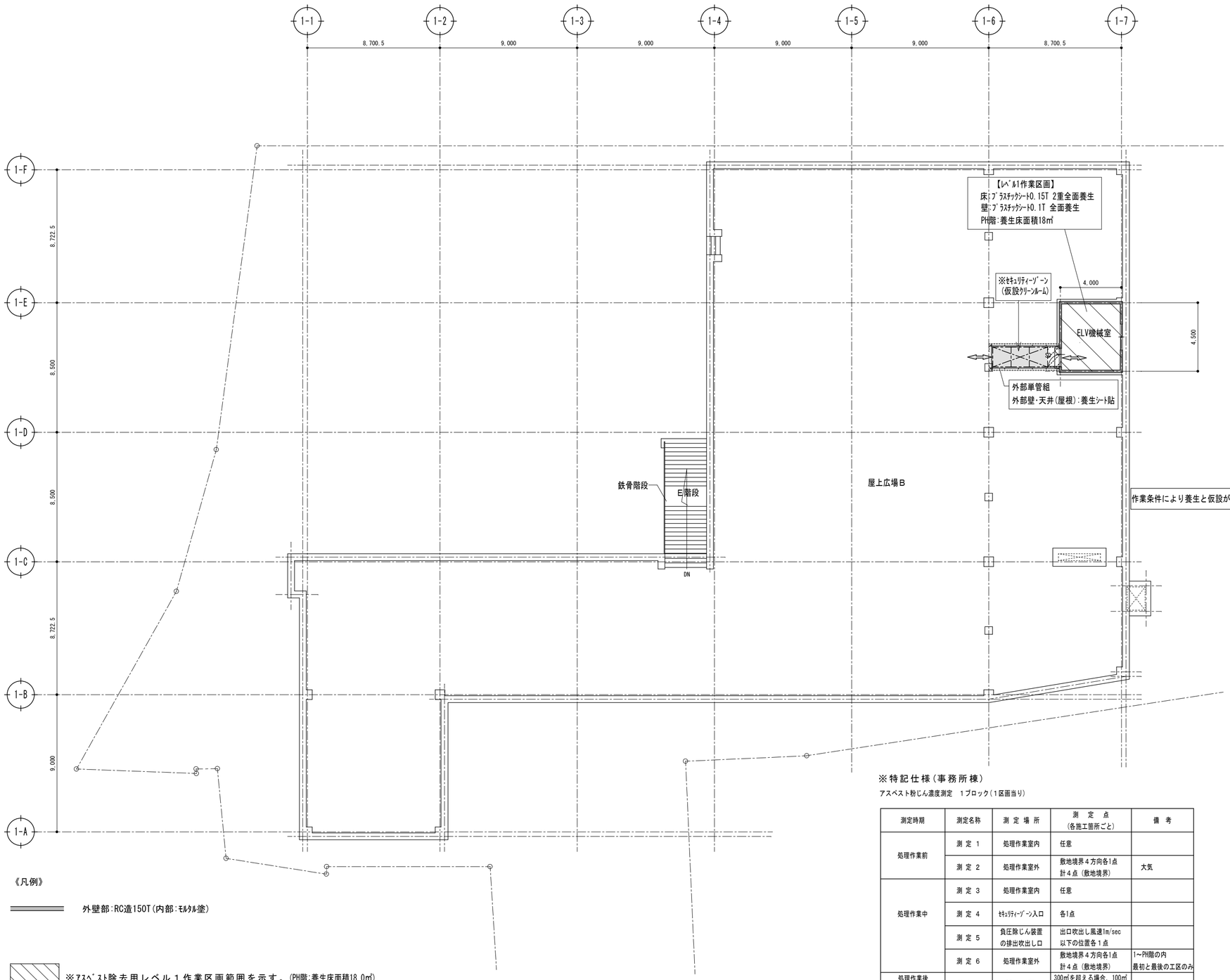
1級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・ ・ 小椋	讃岐

TITLE	シビックセンターたからやアスベスト撤去工事	DR.NO.
DR.NAME	事務所棟 5階仮設計画平面図(参考)・既存撤去図	A-16



《凡例》

外壁部:RC造150T(内部:ﾓﾙﾀﾙ塗)

※ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画範囲を示す。(PH階:養生床面積18.0㎡)

ｱｽﾍﾞｽﾄ除去用レベル１作業区画‥‥1ﾌﾛｱｰを一括で作業

- ○ 負圧除じん装置は、必要換気回数1時間当り4回以上確保できる性能・台数を設置する。
- ○ 床:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15T 2重全面養生
- ○ 壁・配管・ﾀﾞｸﾄ:ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.1T 全面養生
- ○ その他細部のｼｰﾄ・ﾃｰﾌﾟにて養生できないヶ所は発泡系ｳﾚﾀﾝｽﾌﾟﾚｰにて養生

PH1階仮設計画平面図(参考) S＝1：200

PH 1階 18.00㎡

※ＰＨ 1階共通 既存品撤去(陳列棚・本棚・機器類等)処分及び清掃

《凡例》

	単管棚足場
	外部足場(外側)養生ｼｰﾄ貼(全面) 防炎ﾀｲﾌﾟ
	ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ設置部分を示す。 ※ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ仕様 更衣室・洗浄室・前室の3室を設置する。 更衣室:ﾛｯｶｰ等の設置 保護衣及び保護具を保管する設備 洗浄室:ｴｱｼｬﾜｰの設置 前室:高性能真空掃除機・廃棄用のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ袋 各室(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)の規模は、H2000～2200 W1500～2000 D900～1200程度とする。 各室間は、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ0.15Tで隔離する。 ((防風対策)単管+胴縁60*30@455+構造合板12t貼)

※合板12.0T-9.0T‥‥構造合板(F☆☆☆☆) 特類
※仮設胴縁・下地材‥‥米松1等
※特記なき内部足場は、脚立足場(ﾚﾍﾞﾙ1作業)とする。

仮設工事・ｱｽﾍﾞｽﾄ除去工事施工ﾌﾛｰ(参考) 事務所棟

- 工事計画・施工要領書準備 / 施工調査・機器準備 ← 付近住民説明会
- 既存器具・不用品撤去 / 既存電気設備撤去 / 外部足場等仮設
- 作業前清掃
- 作業面床・壁等養生 ← ※ｱｽﾍﾞｽﾄあわらしの室はﾚﾍﾞﾙ1作業
- 作業条件により養生と仮設が前後
- 1～5階足場仮設設置(ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ・棚足場) / PH階足場仮設設置(脚立足場) ← ※ｱｽﾍﾞｽﾄあわらしの室はﾚﾍﾞﾙ1作業
- 負圧粉じん装置の設置 / ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ設置
- 作業前環境測定は、敷地境界付近
- 壁・天井・設備等撤去(ﾚﾍﾞﾙ1作業)
- ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去工法
  1. 集じん・排気装置の稼動
  2. 吹付け材の湿潤化(薬剤散布)
  3. 吹付け材の除去
  4. 廃棄物の搬出
  5. 除去面・隔離ｼｰﾄ面に粉じん飛散防止処理材の散布
  6. 区画内の清掃
- ﾚﾍﾞﾙ1作業の範囲
- 作業中環境測定の実施
- 施工確認・検査
- 作業面床・壁等養生撤去
- 作業後環境測定の実施
- 施工確認・検査 ← 作業面清掃
- 足場解体・ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ解体 → 施工記録・作業者の作業記録
- 施工確認・検査 → 片付け・清掃

公共建築改修工事標準仕様書(平成22年)
環境配慮改修工事9.1.3による。

※特記仕様(事務所棟)

アスベスト粉じん濃度測定 1ブロック(1区画当り)

測定時期	測定名称	測定場所	測定点(各施工箇所ごと)	備考
処理作業前	測定 1	処理作業室内	任意	
	測定 2	処理作業室外	敷地境界4方向各1点 計4点(敷地境界)	大気
処理作業中	測定 3	処理作業室内	任意	
	測定 4	ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ入口	各1点	
	測定 5	負圧除じん装置の排出吹出し口	出口吹出し風速1m/sec以下の位置各1点	
	測定 6	処理作業室外	敷地境界4方向各1点 計4点(敷地境界)	1～PH階の内最初と最後の工区のみ
処理作業後 隔離ｼｰﾄ撤去前	測定 7	処理作業室内	300㎡を超える場合、100㎡ごとに1側定点を追加	
処理作業後 隔離ｼｰﾄ撤去後	測定 8	調査対象室外部の附近	計2点	大気

◎ 着工に先立ち、施工計画書等で最終的な測点箇所数及び測定位置については、監督員と協議する。

・ 施工業者
県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録(除去作業レベル1)を行っている業者
・ 施工記録
作業者の作業記録は、４０年間保管する。

アスベスト粉じん濃度測定 計画測定点総合表(参考値)

施工順番	階数(区画)	総測定点(参考)	施工順番	階数(区画)	総測定点(参考)
1	A階段ｿﾞｰﾝ	計１８点	8	ｴｽｶﾚｰﾀｰｿﾞｰﾝ	計１０点
2	3階(ﾌﾛｱｰ)	計２４点	9	1階(2工区)	計２０点
3	1階(1工区)	計１６点			
4	PH階(ﾌﾛｱｰ)	計５点			
5	4階(ﾌﾛｱｰ)	計２４点			
6	2階(ﾌﾛｱｰ)	計２４点			
7	5階(ﾌﾛｱｰ)	計１８点			

(有)MEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町１丁目８６番地２
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

１級建築士事務所
鳥取県知事登録第22-561号
管理建築士
１級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
１級建築士 大臣登録第168674号
構造設計１級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	CHECK	CHIEF
1:200	130700	・ ・ 小椋	讃岐

TITLE: シビックセンターたからやアスベスト撤去工事

DR.NAME: 事務所棟 ＰＨ１階仮設計画平面図(参考)

DR.NO. A-17